

令和6年度

事業報告書

事業報告の附属明細書

自：令和6年4月1日

至：令和7年3月31日



社会福祉法人

伊勢崎市社会福祉協議会

<目次>

□総務課(総務企画課)	1
1. 法人運営、財務・人事管理等会務の運営	
2. 苦情解決、情報公開体制の整備	
3. 会費他自主財源の確保	
4. 連絡調整、調査・研究事業、広報活動の実施	
5. 総合企画関連事業の実施	
6. その他の事業・業務	
□企画管理課(施設管理課)	5
1. 指定管理施設の管理運営	
2. 社会福社会館の管理	
□地域福祉推進課	25
1. 地域福祉推進事業	
2. 地域共生社会の実現に向けた地域づくりの推進	
3. 相談事業の開催	
4. 権利擁護体制の充実	
5. 生活困窮者への支援	
6. 社会参加・生活支援充実	
7. 関係団体等への支援	
8. 各支所との連絡調整	
9. 共同募金会への協力	
10. 戦没者等追悼式の執行	
11. その他の地域福祉推進	
◇ボランティア・市民活動センター	44
◇障害者相談支援センター	50
◇赤堀支所	52
1. 地域福祉活動の推進事業	
2. 赤堀地区社会福祉協議会	

◇あずま支所	54
1. 地域福祉活動の推進事業	
2. あずま地区社会福祉協議会	
◇境支所	57
1. 地域福祉活動の推進事業	
2. 境地区社会福祉協議会	
□在宅福祉課	60
1. 介護保険事業の経営	
2. 障害者福祉サービス事業の実施	
3. その他在宅福祉サービスへの対応等	

注記：事業報告の附属明細書につきましては、事業報告と一体として作成しています。

□総務課（総務企画課）

1. 法人運営、財務・人事管理等会務の運営

○理事会

- ・第1回 令和6年6月4日（火） 場所：社会福社会館4階第2会議室
 - （1）議案第1号 令和6年度資金収支予算の補正について
 - （2）議案第2号 令和5年度事業報告書及び事業報告の附属明細書の承認について
 - （3）議案第3号 令和5年度計算関係書類及び財産目録の承認について
 - （4）議案第4号 理事の候補者について
 - （5）議案第5号 評議員候補者の推薦について
 - （6）議案第6号 令和6年度第1回評議員会について

- ・第2回 令和6年7月25日（木） 場所：社会福社会館4階第2会議室
 - （1）議案第7号 表彰等対象者の審査及び決定について

- ・第3回 令和6年9月26日（木） 場所：社会福社会館4階第2会議室
 - （1）議案第8号 令和6年度資金収支予算の補正について
 - （2）議案第9号 評議員候補者の推薦について

- ・第4回 令和6年12月24日（火） 場所：社会福社会館4階第2会議室
 - （1）議案第10号 令和6年度資金収支予算の補正について

- ・第5回 令和7年3月6日（木） 場所：社会福社会館4階第2会議室
 - （1）議案第11号 令和6年度資金収支予算の補正について
 - （2）議案第12号 令和7年度事業計画（案）について
 - （3）議案第13号 令和7年度資金収支予算（案）について
 - （4）議案第14号 令和6年度第2回評議員会について
 - （5）議案第15号 役員等賠償責任保険契約について

○評議員会

- ・第1回 令和6年6月20日（木） 場所：社会福社会館4階第1会議室
 - （1）議案第1号 令和5年度事業報告書及び事業報告の附属明細書の承認について
 - （2）議案第2号 令和5年度計算書類及び財産目録の承認について
 - （3）議案第3号 理事の選任について

- ・第2回 令和7年3月24日（月） 場所：社会福祉会館4階第1会議室
- （1）議案第4号 令和7年度事業計画（案）の承認について
- （2）議案第5号 令和7年度資金収支予算（案）の承認について

2. 苦情解決、情報公開体制の整備

福祉サービスに係る利用者からの苦情を解決する体制を整備し、利用者の権利を擁護すること、また、利用者が本会の福祉サービスを適切に利用できるよう支援することを目的としています。

情報公開第三者委員会については、情報公開規程における開示申出者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するために設けられています。

苦情解決に関する第三者委員及び情報公開第三者委員は各3人です。

- （1）苦情解決に関する第三者委員・情報公開に関する第三者委員 第1回合同会議
 日時：令和6年12月17日（火）
 場所：社会福祉会館4階第2会議室

○苦情解決に関する第三者委員会

- ・令和5年12月～令和6年11月現在までの苦情等解決状況報告
- ・意見交換ほか

○情報公開に関する第三者委員会

- ・状況報告
- ・その他

3. 会費他自主財源の確保

本会の運営は、会員である住民、団体等の会費でまかなわれており、様々な福祉活動を展開するための財源の確保として、会員より一般会費、賛助会費、特別会費を納めていただいています。

（1）一般会費

本会の目的に賛同し、市内に住所を有する世帯より会費を納めていただきました。

<年額1世帯あたり400円>

	世帯数（世帯）		納入額（円）	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
合計	77,468	77,656	30,987,400	31,062,680

(2) 賛助会費

本会の目的に賛同する福祉団体等の賛助会員より会費を納めていただきました。

<年額1口1,000円>

納入件数		納入口数		納入額(円)	
令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
106	109	266	267	266,000	267,000

(3) 特別会費

本会の目的に賛同する会社、団体等の特別会員より会費を納めていただきました。

<年額1口5,000円>

納入件数		納入口数		納入額(円)	
令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
54	55	73	76	365,000	380,000

4. 連絡調整、調査・研究事業、広報活動の実施

(1) 広報紙「社協いせさき かがやき」の発行

地域福祉の推進と啓発を目的に、本会の各種事業や募集等の情報を掲載した広報紙を発行しました。A4カラー4ページの広報紙を、8月・3月の年2回にわたって、市内全戸及び社協会員並びに関係機関に配布しました。

(2) ホームページ等の管理運営

事業計画及び報告並びに計算書類等の公開の他、各種事業等の募集及び職員求人等について市民等に広く情報発信する為に、本会ホームページ及びSNSの適切な管理運営を実施しました。

5. 総合企画関連事業の実施

(1) 伊勢崎市社会福祉大会の実施

地域福祉のより一層の推進を目指すとともに、永年にわたり社会福祉事業の発展に功績のあった方々を表彰し、感謝の意を表することを目的として開催しました。

日 時：令和6年10月24日（木）午後2時00分から午後4時00分

場 所：人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター 大ホール

【第一部 講演会】

<講演>

「住み慣れた地域で暮らす ～ 人生百年時代を健康で生き生きと～」

講師 久田 直子 氏

(元 NHK「きょうの健康」キャスター)

【第二部 式典】

受賞者：148名 (団体)

表彰の部 76名 (前年度：68名)

感謝の部 67名、5団体 (前年度：62名、4団体)

参加者：202名 (前年度：196名) ※受賞者及び来賓等

6. その他の事業・業務

(1) 実習生の受け入れ

国家資格「社会福祉士」の受験資格取得のための学生を受け入れ、社会福祉協議会事業の実習を行いました。

学校名・受入人数	受入期間	日数・時間
東京福祉大学 社会福祉学部3年 1人 (前年度：1人)	令和6年6月3日～6月15日 令和6年10月8日～12月26日	(受入期間中) 10日間・80時間 23日間・184時間
高崎健康福祉大学 健康福祉学部3年 1人 (前年度：1人)	令和6年8月6日～9月17日	(受入期間中) 24日間・186時間

□企画管理課（施設管理課）

1. 指定管理施設の管理運営

(1) ふくしプラザ

高齢者及び障害者の健康の増進及び生涯学習の振興を図るとともに、社会参加を促進するため各種事業を実施しました。

I 年間入館者数

(単位：人)

使用場所	浴室・交流室、 トレーニングルーム		会議室、 セミナールーム	多目的ホール	ワークショップ その他	合 計
	無料 (うち障害者)	有料				
令和6年度	12,598 (414)	60	4,696	2,226	16,556	36,136
令和5年度	16,811 (384)	26	7,914	1,069	17,355	43,175

・年間開館日数 ※146日(前年度291日)

・開館時間 午前9時～午後10時

※空調設備等全面改修工事のため、令和6年10月1日～令和7年4月30日まで休館。

II 事業実施状況

利用者の増加を図るために実施した事業内容は次のとおりです。

事業名	内容
第34回 健やか学級	月曜日(日程表による) 午前9時30分～11時30分 5月13日～3月10日までの実施 実施回数19回、参加者延べ469名 介護予防・暮らしの中の法律等各教室講座や運動の実施、生きがい、健康、仲間づくりの講座を実施しました。 10月～3月まで空調等全面改修工事のため、緋の郷・伊勢崎市消防本部で実施しました。

レクリエーション 軽スポーツ教室	第1～第4木曜日 午後1時30分～3時30分 4月11日～3月27日までの実施 実施回数38回、参加者延べ955名 高齢者の健康維持と地域の方々の交流を目的に輪投げとチェアエクササイズを実施しました。 10月～3月まで空調設備等全面改修工事のため、緋の郷・境地域福祉センターで実施しました。
高齢者悩みごと相談	毎週木曜日 午前10時～午後3時（正午～午後1時の休憩時間は除く） 4月4日～9月26日までの実施 相談日数26日、相談件数36件 専門相談員3名体制で、対面方式と電話相談を実施しました。 10月～3月まで空調設備等全面改修工事のため、中止となりました。
ふれあいサークル	毎週金曜日（第5週休み） 午後1時30分～3時30分 4月12日～3月21日までの実施 実施回数33回、参加者延べ290名 障がい者とその家族の方にレクリエーションや軽スポーツを実施しました。 10月～3月まで空調設備等全面改修工事のため、障害者センターで実施しました。
健康相談	毎月第2・4木曜日 午後1時30分～2時30分 4月11日～3月27日までの実施 実施回数35回、相談件数718件 身体のことなどで不安を抱えた市民の方々に健康相談を実施しました。 10月～3月まで空調設備等全面改修工事のため、緋の郷・境地域福祉センターで実施しました。
生き生きセミナー	毎週水曜日 午前10時～正午 4月10日～3月19日までの実施 実施回数38回、参加者延べ364名 脳血管疾患やその他の障がい者の方や、その家族にレクリエーションや軽スポーツを実施しました。 10月～3月まで空調設備等全面改修工事のため、障害者センターで実施しました。

<p>趣味の時間 「やまぶき」</p>	<p>毎月第1～4水曜日 午後1時～3時 4月3日～3月19日までの実施 実施回数38回、参加者延べ398名 脳血管疾患やその他の障がい者の方や、その家族に俳句・絵手紙・書道を実施しました。 10月～3月まで空調設備等全面改修工事のため、障害者センターで実施しました。</p>
<p>リハビリ事業 (訓練室開放)</p>	<p>毎週月曜日・水曜日・金曜日 午後1時～4時 4月3日～3月28日までの実施 実施回数119回、参加者延べ536名 病気やケガ、身体的機能が低下した方々を対象に、社会参加の促進と機能訓練の充実を図るために実施しました。 10月～3月まで空調設備等全面改修工事のため、境社会福祉センター、ふれあいセンター、みやまセンターで出張健康体操として実施しました。</p>
<p>ふくしプラザ フェスティバル</p>	<p>9月5日(木)～8日(日) 来館者延べ2,623名 輪投げ大会・福祉バザー・人情芝居・舞踊ショー等を開催し、サークルの方々や障がい者団体の方々の活躍の場を提供しました。</p>
<p>ふくしプラザ 芸能発表会</p>	<p>3月2日(日) ふくしプラザ空調設備等全面改修工事のため、開催中止となりました。</p>
<p>高齢者健康講座 (リラックスヨガ) 地域交流事業</p>	<p>前期講座6月3日～8月19日 午後1時30分～3時30分 実施回数10回、参加者延べ258名 後期講座10月21日～2月10日 午後1時30分～3時30分 実施回数10回、参加者延べ212名 高齢者の日常生活に継続的な運動を行い、体力維持と健康増進を目的にリラックスヨガを実施しました。 10月～3月まで空調設備等全面改修工事のため、境赤レンガ倉庫で実施しました。</p>

○実習生の受け入れ

伊勢崎敬愛看護学院

空調等設備全面改修工事に伴い、受け入れが出来ませんでした。

(2) ふれあいセンター

高齢者の心身の健康の保持を図るとともに、市民の憩いの場を提供し、世代間の交流を促進するため、指定管理者制度によるふれあいセンターの管理・運営を行いました。

I 年間入館者数 (単位：人)

入館者別	本市住民				本市住民以外			計
	無料	大人	小人	計	大人	小人	計	
令和6年度	42,208	798	5	43,011	602	2	604	43,615
令和5年度	35,651	940	12	36,603	416	3	419	37,022

・年間開所日数 289日 (前年度293日)

・開所時間 午前9時～午後4時

II 行事实施状況

利用者の増加を図るために実施した行事内容は次のとおりです。

事業名	内容
ふれあいミニ図書コーナー	談話コーナーに書棚を設置し、利用者が気軽に読書を楽しめるようにしました。
地域交流事業 (七夕まつり)	7月1日(月)～7日(日)地域の利用者と七夕飾り作製や、展示をし、交流を深めました。 開催6日間の人数合計745人
地域交流事業紙飾りづくり (体験)	9月19日(木)・20日(金)館内に飾られている紙飾りを、利用者と職員と一緒に作製しました。 開催2日間の参加人数合計47人
地域交流事業観劇 『人情芝居』	4月25日(木)・10月31日(木)大広間にて劇団未来の人情芝居及び舞踊ショーを開催しました。 観覧人数合計255人
地域交流事業 手作り作品展	11月27日(水)～12月1日(日)利用者の手作り作品を募集し、館内にて展示会を開催しました。 開催5日間の人数合計825人

※その他、平時から地域交流、生きがいのために『紙飾りづくり』を職員から利用者、地域の方に教えたり一緒に作っています。

また、脳トレのため『謎トレ』パズル等を職員がつくり、利用者へ提供し認知予防につなげています。

(3) みやまセンター

みやまセンターは、地域に密着した老人福祉施設としてデイサービス事業も提供する複合施設です。

当センターでは、男女浴室をはじめ大集会室・教養娯楽室・相談室を有し、カラオケ設備も整っており無料の湯茶を設置して、仲間とのふれあいやレクリエーション等により、明るく健康な日々を過ごしていただく「生きがいつくり」の施設です。

I 年間入館者数

(単位：人)

入館者別	本市住民				本市住民以外			合計
	無料	大人	小人	計	大人	小人	計	
令和6年度	36,235	365	9	36,609	259	0	259	36,868
令和5年度	31,572	555	10	32,137	242	0	242	32,379

・年間開所日数 292日（前年度292日）

・開所時間 午前9時～午後4時

II 行事实施状況

利用者の増加を図るために実施した行事内容は次のとおりです。

行事名	内容
入館者感謝祭	10月11日（金）に実施 大広間にて劇団未来の人情芝居及び舞踊ショーを開催しました。 （当日の入館者数130人）
カラオケ発表会	新型コロナウイルス感染症予防のため開催中止となりました。
地域交流事業 （あずま地区地域 ふくし交流事業）	9月19日（木）～26日（木） 地域の皆様の交流を深めることを目的に、あずま支所・あずま事業所・みやまセンター・高齢者生きがいセンターとの共催により、あずま地区の関係団体の皆様にご協力を頂き作品展を実施しました。 開催6日間の入館者数合計722人
消防訓練	・1回目 9月13日（金） ・2回目 3月13日（木） 入館者・デイサービス利用者・職員による総合訓練を実施しました。
初湯祭り	1月6日（月）に実施 大広間にて劇団未来の人情芝居及び舞踊ショーを開催しました。 （当日の入館者数176人）

(4) 高齢者生きがいセンター

高齢者生きがいセンターは、各福祉団体等の活動の拠点となっています。

高齢化社会を迎えた現在、介護予防として高齢者団体・民生委員・ボランティア等各種団体と連携し地域ネットワーク作りを通して多くの事業を行っています。

特に介護予防のための高齢者向けクラブ活動の推進や子育てサロンで未来を担う子供たちの健全育成の場として、最大限に活用している施設です。

I 年間利用者数

	利用回数	利用者数
令和6年度	128	3,032
令和5年度	132	2,896

- ・年間開所日数 292日（前年度292日）
- ・開所時間 午前9時～午後9時
- ・新型コロナウイルス感染症予防による施設の対応
空気清浄機や窓開けによる換気対策

II 行事实施状況

生きがいセンターの施設を社会福祉協議会の自主事業や他団体の活動に利用しました。

- ・高齢者いきいき講座事業
- ・ボランティア活動事業（養成講座、ボランティアの会、傾聴ボランティアほか）
- ・子育てサロン事業
- ・地区社会福祉協議会事業
- ・民生委員活動に関する事業
- ・老人クラブ連合会事業
- ・ふれあい昼食会（ひとり暮らし老人）
- ・その他 各福祉団体の総会、役員会、会議など

○消防訓練：9月13日（金）・3月13日（木）消防訓練実施計画により消防訓練を実施。

(5) 境地域福祉センター

地域の福祉活動の拠点として、会議室等の貸出管理をはじめ、多くの関係団体との連携や住民の協力を得て、様々な事業を展開し、高齢者及び障害者に対する各種サービスの提供や各種福祉団体の育成及び各種福祉情報の提供等を総合的に行い、福祉課題への対応、市民の福祉増進及び福祉意識の高揚を図りました。

I 年間入館者数

(単位：人)

入館者別	利用団体数	利用者数	夜間 開所日数	夜間 利用団体数	夜間 利用者数
令和6年度	539	10,708	1	1	40
令和5年度	488	9,154	0	0	0

- ・年間開所日数 316日（前年度321日）
- ・開所時間 午前9時～午後9時

II 事業実施状況

事業名	内容
トレーニングルームの開放と大型レクリエーション用具の貸出	通年 設置されたトレーニング器具の利用促進と使用方法の説明・指導。 大型レクリエーション用具の貸出管理
地域交流事業	屋内レクリエーションスポーツとしてボッチャボールセットやスポーツガラッキー等を貸し出し、地域の方々の交流の場を設け、集いの場としていただくことにより事業充実と施設の利用拡大を図りました。

境地域福祉センターの施設を社会福祉協議会の自主事業や他団体の活動に利用しました。

- ・ボランティア活動事業（ボランティアの会、傾聴ボランティアほか）
- ・地区社会福祉協議会事業
- ・民生委員活動に関する事業
- ・老人クラブ連合会事業
- ・その他 各福祉団体の総会、役員会、会議など
- ・高齢者いきいき講座事業
- ・子育てサロン事業

○消防訓練：9月25日（水）・3月4日（火）消防訓練実施計画により消防訓練を実施。

（6）境社会福祉センター

当センターは、カラオケ設備のある入浴施設で、会議室等の貸出しも行っています。

利用者は高齢の方が多いため、安心して入浴していただけるよう細心の注意を払い、大広間でカラオケを歌い、館内でゆっくりくつろいで快適なひとときを過ごしていただくとともに利用者の交流の場となれるよう運営管理を行いました。

年度事業としては、菖蒲湯等の提供や作品展示会の開催等を実施し、4月の鯉のぼりから翌年3月の雛まつりまで館内に飾り付けを行い、季節感を楽しんでいただきました。

I 年間入館者数

（単位：人）

入館者別	本市住民				本市住民以外（有料）			計
	無料	有料 大人	有料 小人	計	大人	小人	計	
令和6年度	18,248	71	0	18,319	67	0	67	18,386
令和5年度	15,566	56	0	15,622	36	0	36	15,658

・年間開所日数 289日（前年度293日）

・開所時間 午前9時～午後4時

II 行事实施状況

利用者の増加を図るために実施した行事内容は次のとおりです。

行 事 名	内 容
菖蒲湯・柚子湯等の提供	5月9日に菖蒲、12月20日と22日に柚子を入れた風呂の提供を行いました。他に、毎月26日を「風呂の日」として、ラベンダーやローズなどの入浴剤入りの風呂を提供し、入浴を楽しんでいただきました。
鯉のぼり飾り	ロビーに鯉のぼりを飾り付けました。 (4月8日～5月7日)
七夕飾り	竹をロビーに用意して、センター利用者の願いを書いた短冊や、手作りの飾り物などを飾り付けました。 (6月30日～7月7日)
クリスマス飾り	ロビーと舞台にクリスマスツリーなどを飾り付けました。 (12月1日～25日)
正月飾り	新年を祝い、ロビーに正月らしい飾り付けをしました。 (1月5日～15日)
利用者作品展	利用者から自分で作った物をセンターで展示してもらいたいとの要望があり、利用者から作品を募集し、展示いたしました。 手芸や屏風などの作品を展示して鑑賞していただき、楽しんでいただきました。 (2月2日～2月14日)
雛飾り	ロビーに雛人形などを飾り付けました。 (2月14日～3月3日)
地域交流事業	当センターに隣接する障害福祉サービス事業所「くわのみ」の利用者が制作した絵、書道、手芸など多種の作品を展示いたしました。 障害者の力作にセンター利用者から好評を博し、展示品と一緒に鑑賞しながら相互の交流を図り、同じ地域にある障害者施設の活動を理解していただくことができました。 (11月18日～11月29日)
	7月11日と11月7日に、劇団「未来」による人情芝居と舞踊ショーを上演し、多くの方にご来館していただき、楽しいひと時を過ごしてもらおうとともに、一緒に観覧しながら、今まで話す機会がなかった人たちとも交流を深めてもらうことができました。

(7) 児童センター

毎日の遊びや学びを通じ、学校や学年、世代を越えたつながりが生まれる場の提供をするため、適正な事業を実施し、管理運営を行いました。

I 年間利用者数

(単位：人)

利用者別 年度	幼児	小学生		中学生	高校生	一般	合計
		1～3年	4～6年				
令和6年度	13,328	4,310	3,177	1,055	240	14,522	36,632
令和5年度	13,769	3,417	2,758	832	267	14,717	35,760

・年間開所日数 289日(前年度293日)

・開所時間 午前9時30分～午後6時

II 行事实施状況

利用者の増加を図るため実施した行事内容は次のとおりです。

行事名	内容
児童館事業	季節の工作・こどもスポーツ体験教室・盲導犬体験事業他 全24事業 合計 529人 こどもの日行事 人形劇 49人 母親クラブ 人形劇 29人
科学館事業	プラネタリウム投影 春夏秋冬番組 観覧者数 5,277人 (一般：4,616人 団体：661人) 月の観察会 21人 お菓子で実験教室(クラシエによる)全2回 30人
子育て支援事業	ドレミタイム・読み聞かせ・ベビーマッサージ他 全7事業 合計 1,434人
地域交流事業	夏休み宿題支援(学生ボランティアによる) 全3回 17人 こども作品展 18団体参加 昔遊び(老人クラブ・お手玉の会による) 16人
その他の事業	テレビで紙芝居 17人 心おどる音楽とメロディ 全2回 57人 児童館フェスティバル参加 ボランティアフェスティバル参加 母親クラブ協力事業 親子クラブ(通年事業)年30回開催 20組参加 おもちゃの病院 全6回 37件
消防訓練	職員及び来館者を対象に実施しました。 1回目 参加者 15人(来館者・職員) 2回目 参加者 11人(来館者・職員)

水防訓練	水害について講師を招き、図上訓練を実施しました。 参加者 13人(来館者・職員)
------	---

(8) 境児童センター

「子どもたち」やその子どもを育てる親、そして、親子を見守る地域を視野に入れ、児童に健全な遊びの場を提供し、豊かな心を育てる場所となり、児童福祉の推進の強化と子育て支援活動の充実・利用者の利便性の向上と地域拠点施設として適正な事業を図りました。

I 年間利用者数

(単位：人)

利用者別 年度	幼児	小学生		中学生	高校生	一般	合計
		1～3年	4～6年				
令和6年度	7,211	2,097	2,630	1,038	83	6,355	19,414
令和5年度	6,761	1,773	1,386	667	82	5,665	16,334

- ・年間開所日数 289日(前年度293日)
- ・開所時間 午前9時30分～午後6時

II 行事实施状況

利用者の増加を図るために実施した行事内容は次のとおりです。

行事名	内容
こどもの日行事	エアポリンを設置し、飛び跳ねて楽しみました。また、迷路ゲームで遊びました。 参加者 49人
観劇会	劇団「風の子」による「ソノヒカギリ美術館」を上演しました。 参加者 53人
地域交流事業	民生委員の協力を得て、「秋のお楽しみ会」を実施し、地元区長及び老人クラブ(下校時の見守り隊)を招待し交流を図りました。 参加者 99人
ぬりえ展示会	春休み(16日間)、夏休み(12日間)に募集し、募集期間終了後約2週間程度館内に展示しました。 延べ参加者 220人
わくわく広場	ドミノであそぼ、びゅんびゅんごま作りほか21行事を実施しました。 実施回数23回、延べ参加者78組・367人
まめっこ広場	はじめまして、つくってにこにこほか36行事を実施しました。 実施回数38回、延べ参加者321組・655人
消防訓練及び水防法に基づく避難訓練	職員及び来館者を対象に実施しました。(兼)まめっこ広場事業 実施回数1回、参加者8組、16人

(9) 赤堀児童館

未就学児童とその保護者を対象とした子育て支援事業と放課後児童クラブの管理運営事業を行いました。また、地域の小学生を対象とした、わくわくサタデーなどの工作体験や文化体験事業のほか地域交流事業を実施するなど、地域に根差した児童館活動を行いました。

I 年間利用者数

(単位:人)

利用者別	幼児	小学生			中学生	高校生	一般	合計
		児童クラブ	1～3年	4～6年				
令和6年度	1,987	15,360	249	829	89	6	1,844	20,364
令和5年度	2,014	12,125	394	641	54	3	1,747	16,978

・年間開所日数 294日(前年度294日)

・開所時間 午前9時30分～午後6時

(放課後児童クラブについては放課後～午後7時、学校休業日は午前8時～午後7時)

II 行事实施状況

利用者の増加を図るため実施した行事内容は次のとおりです

行事名	内容
あそびの教室 毎月第2・4水曜日	6月12日(水)～年間12回実施 「ハイハイよちよちレース」他 延べ参加者:230人(幼児と保護者)
わくわくサタデー 月1回 土曜日	6月15日(土)～年間9回実施 「エコバッグ作り」他 延べ参加者:100人(小学生)
おはなしニコニコ 毎月第3金曜日	4月19日(金)～年間11回実施 絵本・パネルシアター・紙芝居他 延べ参加者:125人
放課後児童クラブ行事 ・月1回誕生会 ・月1～2回の遊び	4月22日(月)～年間26回実施 誕生日会・腕相撲大会他 延べ参加者:1,720人
読み聞かせ 毎月第2・4木曜日	4月25日(木)～年間13回実施 絵本の読み聞かせ他 延べ参加者:137人
ベビーマッサージ 教室	4月17日(水)～年間6回実施 ベビーマッサージ 延べ参加者:64人 定員8組
防犯訓練	8月6日(火)伊勢崎警察署指導による防犯教室及び不審者避難訓練 参加者:67人(児童・職員)

防火防災訓練	11月26日(火) 赤堀消防署指導による避難消火訓練 参加者74人(児童・職員)
地域交流事業	11月2日(土) こども服譲渡会 来館者数:168人

(10) 赤堀南児童館

未就学児とその保護者が対象の子育て支援事業と小学校の児童が対象の放課後児童クラブ事業を行いました。また、学校や地域の人々と連携を図り、地域に根を下ろした児童館活動を行いました。

I 年間利用者数

(単位:人)

利用者別	幼児	小学生			中学生	高校生	一般	合計
		児童クラブ	1~3年	4~6年				
令和6年度	628	17,879	446	287	93	1	642	19,976
令和5年度	698	16,406	240	396	96	0	647	18,483

・年間開所日数 294日(前年度294日)

・開所時間 午前9時30分~午後6時

(放課後児童クラブについては放課後~午後7時、学校休業日は午前8時~午後7時)

II 行事实施状況

利用者の増加を図るため実施した行事内容は次のとおりです。

行事名	内容
あそびの教室 毎月第2・4火曜日	4月17日(水)~年間15回実施 こいのぼりづくり他 延べ参加者259人
わくわくサタデー 月1回 土曜日	4月27日(土)~年間11回実施 プラバンづくり他 延べ参加者199人
赤ちゃんいらっしゃい! 毎月第1・3木曜日	4月18日(木)~年間16回実施 わらべ唄あそび、ママリズム他 延べ参加者139人
放課後児童クラブ行事	4月9日(火)~年間30回実施 延べ参加者4,181人
おはなしタイム 毎週土曜日	4月6日(土)~年間48回実施 なぞなぞ、紙芝居、絵本、他 延べ参加者498人

地域交流事業	12月10日(火) こども一輪車教室開催 講師 日本一輪車協会指導員 下山 和夫さん 参加者 78人
消防等避難訓練 年3回	5月22日(水) 避難訓練 [地震から火災] 6月27日(木) 防犯訓練 [不審者] 10月18日(金) 総合訓練 [地震から火災]

(11) 赤堀あさひ児童館

未就学児童とその保護者を対象に行っている子育て支援事業と「放課後児童クラブ」の管理運営事業を行なっています。また、地域の人々を対象にした遊びの紹介や工作教室などの文化体験事業、学校や地域と連携し地域に根を下ろした児童館活動を行いました。

I 年間利用者数

(単位:人)

利用者別	幼児	小学生			中学生	高校生	一般	合計
		児童クラブ	1~3年	4~6年				
令和6年度	479	17,303	194	287	28	0	747	19,038
令和5年度	462	15,700	157	365	20	5	853	17,562

・年間開所日数 294日(前年度294日)

・開所時間 午前9時30分~午後6時

(放課後児童クラブについては放課後~午後7時、学校休業日は午前8時~午後7時)

II 行事实施状況

利用者の増加を図るため実施した行事内容は次のとおりです。

行事名	内容
あそびの教室 毎月第3水曜日	5月29日(水)~年間12回予定し12回実施しました。あんぱんまんのくるくるこま作りやたなばた、クリスマス会のほか講師を招いて笑いヨガ、紙芝居、ベビーマッサージ、リズム遊びなどを実施、事前申し込み制で行いました。 延べ参加者 202人
わくわくサタデー 月1回 土曜日	5月18日(土)~年間10回予定し10回実施しました。手作りお絵かきパッド、ラベンダーを使った小物作り、くるくるしゃぼん玉、水遊び、ひょうたんかざりなどを実施、事前申し込み制で行いました。 延べ参加者 168人
びこぴこルーム 毎月 第1・3月曜日	4月15日(月)~年間15回予定し14回実施しました。手遊び・絵本・紙芝居の読み聞かせを実施しました。 延べ参加者 75人

ぴこぴこたいそう 毎月 第2・4木曜日	4月25日(木)～年間16回予定し12回実施しました。ふれあい遊びや体操を実施しました。 延べ参加者 87人
子育て支援 ぺったんてがた 隔月 金曜日	4月19日(金)～年間4回予定し4回実施しました。成長記念に手や足の手形を台紙に取りました。 延べ参加者 44人
放課後児童クラブ行事 月1回 誕生会 年5回 サッカー 月2回 わんぱく製作・あそび他	4月30日(火)～年間45回予定し44回実施しました。宝探し、しゃぼん玉遊びや紙ひこうき大会、レジキキーホルダー作り、アロマ消臭剤、ビンゴ大会、ニセ札ひろい～じゃんけんゲームや季節行事などを行いました。 延べ参加者 2,855人
放課後児童読み聞かせ(おはなしパーク) 毎月 第2・4水曜日	4月24日(水)～年間17回予定し15回実施しました。絵本の読み聞かせ・紙芝居を行いました。 延べ参加者 332人
地震・不審者防犯 火災等避難訓練 年3回	6月19日(水) 地震避難訓練 参加者31人 7月9日(火) 不審者侵入訓練・防犯教室 参加者9人 1月24日(金) 総合消防訓練 参加者37人
地域交流事業	通年で施設南側道路沿いの花壇を「赤堀あさひ児童館ふれ愛ガーデン」として整備して、年間を通じてさまざまな「ふれ愛ガーデン」事業を展開しています。ラベンダーの刈取り後の無料配布その他地域住民の皆様との交流を図る事業を実施しました。

(12) きく児童館

児童に健全な遊びの場を提供することにより、児童の健康増進と情操豊かな心を身に付けました。また、子育て支援の拠点となる場を提供するとともに、放課後児童クラブの管理運営を行いました。

I 年間利用者数

(単位:人)

利用者別	幼児	小学生			中学生	高校生	一般	合計
		児童クラブ	1～3年	4～6年				
令和6年度	529	14,101	254	70	12	2	615	15,583
令和5年度	609	13,099	86	114	62	2	604	14,576

・年間開所日数 294日(前年度294日)

・開所時間 午前9時30分～午後6時

(放課後児童クラブについては放課後～午後7時、学校休業日は午前8時～午後7時)

II 行事实施状況

利用者の増加を図るために実施した行事内容は次のとおりです。

行 事 名	内 容
児童クラブ事業 プラバン作り	4月12日（金） プラスチック板を使ってネームプレートキーホルダーを作って楽しむことができました。 参加者 24人
その他（特別）事業 「子どもの日スペシャル」	5月 5日（日） 厚紙を使って、カブト帽子を作って楽しむことができました。 参加者 6人
子育て支援事業 うんどう会	5月27日（月） 親子でミニカー競走・玉入れ・障害物競走を行って楽しむことができました。 参加者 22人（11組）
児童館事業 七夕飾り作り	6月17日（月）～21日（金） 色紙を使って、色々な七夕飾りを作ることができました。また、短冊に願い事を書くことができました。 参加者 61人（累計）
児童クラブ事業 フラダンス体験	8月23日（金） 講師を招きフラダンスを体験し、みんなで踊って楽しむことができました。 参加者 60人
児童クラブ事業 まり検定	9月9日（月）～20日（金） まりつきの技能を12段階として、友達とまりつきを楽しむとともに切磋琢磨して技能が高めることができました。 参加者（累計）536人
子育て支援事業 クリスマス会	12月9日（月） 講師によるリトミックが行われ、親子で協力して体を動かすなど、和やかな時間を過ごすことができました。最後に、サンタクロースからプレゼントをもらって1日を楽しむことができました。 参加者 23人（10組の親子）
その他（特別）事業 「地域交流事業」開催（クリスマス会）	12月21日（土） 放課後児童クラブの小学3年生が中心となり、司会進行から楽器演奏等行って開催しました。また、外部講師を招くとともに児童クラブの保護者や小学校区の区長さんにも参列していただき、楽しい時間を過ごすことができました。 参加者 118人

避難訓練(地震・火災) 不審者訓練	地震(2回) 7月12日=76名 11月8日=56名
	火災(2回) 9月19日=37名 2月25日=22名
	不審者(1回) 5月24日=67名

以上の行事の他に児童館事業として、「竹とんぼフリスビー作り」「紙コップ UFO作り」「小学生リトミック」を実施しました。また、児童クラブ行事として、「こま回し大会」「巨大オセロ大会」「上毛かるた大会」「まめまき」などを実施しました。

(13) さざんか児童館

児童に健全な遊びの場を提供することにより、児童の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として、児童館の管理運営を行いました。放課後児童クラブ及び育児サークルの活動の支援を行いました。

I 年間利用者数

(単位:人)

利用者別	幼児	小学生			中学生	高校生	一般	合計
		児童クラブ	1~3年	4~6年				
令和6年度	708	17,341	389	467	7	26	731	19,669
令和5年度	604	16,627	207	162	18	25	660	18,303

- ・年間開所日数 294日(前年度294日)
- ・開所時間 午前9時30分~午後6時
(放課後児童クラブについては放課後~午後7時、学校休業日は午前8時~午後7時)

II 行事实施状況

利用者の増加を図るため実施した主な行事内容は、次のとおりです。

行 事 名	内 容
児童クラブ事業 探検ツアー	4月3日(水) 放課後児童クラブ利用児が通学路や児童館周辺を散策しました。 参加者 63名
児童館事業 チャレンジサタデー しおりをつくろう	4月20日(土) お花紙を利用したもの、お菓子のパッケージを利用したものの2種類でしおりを作成しました。 参加者 17名
児童館事業 どろだんごをつくろう	4月30日(火)~5月2日(木) 泥だんご週間を設け、泥だんごを子どもたちが作りました。 参加者 95名
児童館事業 チャレンジサタデー ロディヨガ	6月15日(土) 講師の先生を招き、ロディを使用したストレッチを行うことで、楽しみながらヨガを行いました。 参加者 15名

児童館事業 チャレンジサタデー 「万華鏡づくり」	7月6日(土) 自作の万華鏡を製作し、それぞれ万華鏡の模様の変化を楽しみました。 参加者 15名
児童クラブ事業 アンデス音楽を楽しむ	8月23日(金) 「グループ・ラ・ミエルコレス」を招き、アンデス音楽を楽しみました。 参加者 51名
育児支援事業 ベビーマッサージ	9月12日(木) 講師を招き、親子でベビーマッサージを楽しみました。 参加者 7組 15名
児童クラブ事業 マンカラ大会	9月26日(木)～10月1日(火) マンカラゲームをトーナメント形式で子ども達が対戦し楽しみました。 参加者 87名
児童クラブ事業 Xmasパーティー (地域交流事業)	12月24日(火) 地域交流事業として地元関係者を招き、手話やハンドベルなど児童の日頃の成果を披露し交流を図りました。 参加者 91名
児童クラブ事業 お正月あそび	1月7日(火) 巨大かるた、だるま落とし、巨大福笑いなど新春にふさわしい遊びを行いました。 参加者 83名
児童館事業 児童クラブ事業 あそびの検定 表彰式	2月3日(月)～7日(金) 12日(水)表彰式 けん玉、フラフープ、二重とび、一輪車など十種目の級取得に挑戦しました。 参加者 96名
児童館事業 チャレンジサタデー 春のお茶会	3月8日(土) 日頃体験できない茶道体験をとおして作法やマナーを学びました。 参加者 15名
防犯訓練 避難訓練(地震・火災)	不審者 7月29日(月) 参加者 49名 地震・火災 8月6日(火) 参加者 53名 地震・火災 3月28日(金) 参加者 52名

以上の他に、ベーゴマ教室、ウクレレ教室などを行いました。また、施設安全管理を目的として、防犯訓練、防災訓練を実施しました。

(14) あやめ児童館事業

児童に健全な遊びの場を提供し、児童の健康増進と情操を豊かにすることや、幼児を持つ母親たちの情報交流等の場としての充実を図るなど、子育て支援を実施し、また、放課後児童クラブの運営を行いました。

I 年間利用者数

(単位:人)

利用者別	幼児	小学生			中学生	高校生	一般	合計
		児童クラブ	1～3年	4～6年				
令和6年度	1,315	12,955	604	424	71	14	1,495	16,878
令和5年度	966	12,714	556	319	162	13	1,105	15,835

- ・年間開所日数 294日(前年度294日)
- ・開所時間 午前9時30分～午後6時
(放課後児童クラブについては放課後～午後7時、学校休業日は午前8時～午後7時)

II 行事实施状況

- ・利用者の増加を図るため実施した行事内容は次のとおりです。

行事名	内容
児童クラブ事業 対面式	4月17日(水) 新1年生と継続児の顔合わせの会で、児童館の遊びを、上級生が、紹介演し、交流を深めました。 参加者 61名
児童館事業 あやめランド	5月5日(日) こどもの日行事 サイバーホイールやアニマルダーツで遊び、また「くわまる」と記念写真を撮って楽しみました。 参加者 39名
児童館行事 達人会	5月～1月(土曜日)計5回 けん玉、ベーゴマ、まり、の昔あそびの伝承と技の修練を行いました。 参加者 延べ85名
児童館事業 おはなしレストラン	5月～3月(各月の金曜日)計34回 児童を対象に絵本・紙芝居の読み聞かせを行いました。 参加者 延べ1,425名
児童館事業 (子育て支援事業) おはなしポケット	5月～3月(各月の火曜日)計16回 未就学児を対象に、わらべ歌、手遊び、リズム遊び、体操等を行いました。 参加者 延べ368名
児童クラブ行事 選挙の話	6月11日(火) 市選挙管理委員会の職員を講師に、選挙の話と7月1日(月)のおやつを投票で決めました。 参加者 62名

避難訓練	6月26日(水) 10月23日(水) 1. 児童への事前説明 2. 火災発生(通報、初期消火) 3. 避難、人員確認 参加者 6月26日(水) 59名 10月23日(水) 58名
児童館事業 (子育て支援事業) ぺったんArt	7月5日・11月1日・2月7日(金) 乳幼児を対象に手形を作りました。 参加者 延べ89名
児童館事業 おばけやしき	7月20日(土) 館内の一部でおばけやしきを体験しました。 参加者 156名
児童館事業 (子育て支援事業) ハワイアンリトミック	9月26日(木) 乳幼児を対象に、ハワイアン音楽を手段として親子でふれあいました。 参加者 20名
児童館事業 (地域交流事業) あやめフェス	10月26日(土) 地域の方をお招きして、上州あずま太鼓会による演奏と体験するフェスを開催しました。 参加者 121名
児童クラブ事業 (地域交流事業) クリスマス会	12月12日(木) 地域の方をお招きして、クリスマス会を開催し、子ども達によるハンドベルの演奏や琴の演奏と体験をしました。 参加者 94名
児童クラブ事業 みんなでワイワイ	3月26日(水) 児童クラブ員を対象に、子どもたちが楽しく交流をもてるゲーム大会と1年間の思い出のスライドショーを行い、また子どもたちの手作り文集を配布しました。 参加者 56名

以上の他に、児童館行事ではベビーマッサージ、空手道教室、戦争と平和の週間、おもちゃの広場、しめ縄作り、ベビーヨガ、チアダンス、春のお茶会、親子でリトミック。児童クラブ行事では館内探検、ラダーゲッター大会、ベーゴマ大会、カプラ大会、不審者避難訓練、ハロウィン、エアポリン、上毛かるた大会、紐編み工作、豆まき、グラウンドゴルフ大会、各月の誕生日会等を行い、内20件をSNS「X」に投稿し事業の活動周知としました。

2. 社会福社会館の管理

社会福祉協議会総務課、企画管理課、地域福祉推進課、在宅福祉課が事務所を置き、地域福祉の増進、介護保険事業、ボランティア活動の増進、心配ごと・結婚相談事業、福祉団体の活動援助等の機能が十分に発揮されるよう運営しました。

また、会館内に伊勢崎歯科医師会、伊勢崎市薬剤師会の2団体が入居しているほか、以下の通り会議室の使用がありました。

○会議室使用状況

(単位:人)

	4階第1会議室 利用者数	4階第2会議室 利用者数	4階第3会議室 利用者数	合計
令和6年度	2,205	868	1,269	4,342
令和5年度	3,229	666	722	4,617

□地域福祉推進課

1. 地域福祉推進事業

(1) 地区社会福祉協議会（地区社協）活動の活性及び支援

各地区社協の福祉活動を推進するため、活動費を助成し活動を支援しました。

○地区社協活動助成金及び主な事業

(円)

地区社協	R 6	R 5	主 な 事 業
北	369,048	369,818	定期総会、各種団体に対する助成、住民献血、合同金婚式・ダイヤモンド婚式、北地区ふれあいフェスタ 等
南	322,452	318,756	定期総会、各種団体に対する助成、住民献血、合同金婚式、文化作品展、オータムフェス南地区、体育振興対策 等
殖蓮	548,150	543,970	総会、住民体育大会、住民献血、ふるさと祭り、サークル作品展・発表会、金婚式、交流会（ひとり暮らし高齢者） 等
茂呂	493,392	496,252	定期総会、米寿の祝い、住民献血、茂呂地区ふるさとまつり、敬老会、住民運動会、少年の主張大会、金婚式等
三郷	443,584	457,620	定期総会、住民体育祭、住民献血、秋まつり、住民総合作品展、合同金婚式、自主防災組織訓練、芸能発表会 等
宮郷	709,740	704,856	総会、球技大会、ふれあいスポーツ大会、敬老お楽しみ会、住民体育祭、金婚式、防災訓練、総合作品展 等
名和	502,236	501,224	総会、合同金婚式・ダイヤモンド婚式、合同役員研修会、住民納涼祭、住民運動会、住民文化祭 等
豊受	502,984	505,844	総会、紫陽花ボランティアサービス、合同金婚式、文化祭芸能発表会、文化祭作品展 等
赤堀	596,396	573,749	金婚記念式典、ゆうあい交流会、夏休み映画上映会、赤い羽根共同募金法人募金 等（詳細は赤堀支所に掲載）
あずま	523,629	515,951	金婚・ダイヤモンド婚式、赤い羽根共同募金法人募金 等（詳細はあずま支所に掲載）
境	605,284	606,879	金婚慶祝会、住民福祉講座、赤い羽根共同募金法人募金 等（詳細は境支所に掲載）
合計	5,616,895	5,594,919	

(助成金交付額内訳) ・地区社協活動支援事業費（各地区 200,000 円）
 ・社協会費還元金（前年度 市社協会費納入額の 11%分）

(2) 福祉関係諸団体との連絡調整

民生委員児童委員連絡協議会、区長会等の諸団体と協力し各種事業に取り組みました。

2. 地域共生社会の実現に向けた地域づくりの推進

(1) 我が事・丸ごとの地域づくりを推進

地域共生社会の実現に向けて、地域や各団体等での勉強会等を通じて、地域の支え合いの体制づくりについての理解を促すとともに、様々な立場の職員が地域づくりに携わり、地域との連携に努めました。

(2) 伊勢崎市との連携による第1層協議体及び第2層協議体の運営支援

伊勢崎市から生活支援体制整備業務を受託し、第1層・第2層協議体にそれぞれ生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）：SC等推進メンバーを配置し、生活支援コーディネート業務及び協議体の事務局として運営を支援しました。

各協議体では、高齢者の社会参加の推進や地域の実情に合わせた住民同士の支え合い活動の体制づくり等について話し合いを行うとともに、協議体だより等を発行して、地域住民へ協議体に関連する地域の情報や活動を周知しました。

① 第1層協議体

- ・第10回協議体 令和6年9月4日（水）

第2層協議体の現状、課題について意見交換等

- ・第11回協議体 令和7年3月17日（月）

群馬県生活支援体制整備事業アドバイザーを講師に迎え、事業の今後について講演を行い、講義を受けての気づきや目指す地域像をテーマにグループワークを行いました。

② 第2層協議体

地区	協議体名	主な会場	開催回数		延参加人数	
			R 6	R 5	R 6	R 5
北	北のきずな	北公民館	11回	12回	100人	143人
南	南十字星	社会福祉会館	12回	12回	91人	70人
殖蓮	殖蓮地域支え合い協議体	殖蓮公民館	11回	12回	150人	113人
茂呂	茂呂支え合い＝絆づくり＝	茂呂公民館	12回	12回	99人	110人
三郷	みさとほほえみクラブ	三郷公民館	12回	12回	141人	150人
宮郷	地域支え合い宮郷協議体	宮郷公民館	11回	11回	156人	128人
名和	名和ささえあいネット	名和公民館	11回	10回	69人	60人
豊受	ささえ愛ネット豊受	境地域福祉センター	12回	11回	117人	120人
赤堀	あかぼり地域支え合い協議体	赤堀公民館	11回	11回	107人	89人
東	あずま地区協議体	高齢者生きがいセンター	11回	11回	60人	71人
境	さかい支え合い協議体	境地域福祉センター	12回	12回	179人	151人
合 計			126回	126回	1,269人	1,205人

(3) 地域支え合い活動の普及・推進

協議体と連携しての地域支え合い活動を支援し、普及・推進していくための事業を実施しました。

① 地域支え合い車両貸出事業

地域の支え合い活動を実施する団体等に対し、高齢者等が買い物や通院等で外出する際の移動支援に使用する車両を本所及び各支所で貸出すことにより、高齢者等の社会参加を図り、地域の支え合い活動を推進することができました。また、団体同士での情報交換会を企画し、横の繋がりを強化できるように努めました。

○貸出状況

年 度	登録団体	利用回数	運転者数	支援者数	対象者数	利用時間	走行距離
R 6	6 団体	96 回	96 人	100 人	265 人	221 時間	1,691km
R 5	4 団体	68 回	69 人	66 人	134 人	167 時間	1,355km

- ・地域支え合い車両運転者等安全運転講習会 令和7年2月21日（金）
移動支援活動団体関係者を対象に、「事故防止の考え方」について学習しました。

○参加状況

年 度	参加団体数	参加者数
R 6	5 団体	13 人
R 5	4 団体	17 人

② 地域交流・見守り活動支援事業（地域交流の促進と見守り活動の普及及び地域ふれあいサロン・子育てサロン等事業への支援）

- ・地域交流の促進と見守り活動の普及（見守り活動支援事業）

伊勢崎市ふれあいの居場所づくり事業の補助金交付を受けて運営している「ふれあいの居場所」に対し、見守り活動を促進するための助成事業を実施しました。

- ・地域ふれあいサロン支援事業

従来からのサロン活動（赤堀・東地区）を支援することを目的として助成しました。

○助成団体数

区 分	R 6	R 5
見守り活動支援事業	85 団体	82 団体
地域ふれあいサロン支援事業	3 団体	3 団体

③ 地域活動支援事業（地域支え合い活動モデル事業、地域活動新設団体等への助成及び空き家等支え合い拠点づくりへの支援）

- ・地域支え合い活動モデル事業

第2層協議体と連携して、地域支え合い活動の取り組みを行う団体や地区に対し、その活動を他のモデルとなるよう支援するための事業を実施しました。

- ・地域活動新設団体等助成金

従来の地域活動支援事業を拡充して、新たに地域福祉活動を開始した団体に対し活動費の一部を助成しました。

- ・空き家等支え合い拠点づくり事業

空き家や空きスペースを活用した居場所に対し、支え合い活動の拠点として必要な改修や備品購入等を支援する助成事業を募集しました。

○助成団体数

区 分	R 6	R 5
地域支え合い活動モデル事業	4 団体	1 団体
地域活動新設団体等助成金	3 団体	0 団体
空き家等支え合い拠点づくり事業	0 団体	0 団体

④ 地域友愛訪問事業による見守り活動の推進

地域支え合い活動の一環として、ひとり暮らし高齢者の見守りと交流を目的とした通年での地域友愛訪問事業に取り組みました。訪問に当たっては、伊勢崎ボランティア協会、赤堀福祉ボランティアの会、あずま地区民生児童委員協議会、あずまボランティアの会、境ボランティア連絡協議会等の協力を頂き、各地区の実情に応じて活動しています。

○訪問実施回数

地 区	R 6	R 5	地 区	R 6	R 5
北	1 回	1 回	名 和	6 回	10 回
南	11 回	11 回	豊 受	12 回	12 回
殖 蓮	12 回	10 回	赤 堀	12 回	12 回
茂 呂	9 回	9 回	東	12 回	12 回
三 郷	12 回	12 回	境	12 回	12 回
宮 郷	4 回	2 回	合 計	103 回	103 回

※赤堀・東・境地区は、各支所に詳細を掲載しています。

(4) 各日常生活圏域での関係機関との協働・連携強化

市地域包括支援センター、各圏域の高齢者相談センター、障害者基幹相談支援センター、社会福祉施設・医療機関等、様々な関係機関との連携強化に努めました。

(5) 地域交流事業

子ども食堂でんとうむしの活動説明会とお弁当の試食用無料配布を実施しました。

○開催状況

開催日	参加者	来場人数
令和7年2月5日(水)	区長・民生委員(名和地区)	32人

3. 相談事業の開催

(1) 心配ごと相談事業

毎週月曜日に社会福祉会館にて相談所を開設し、市民の日常生活上の課題克服に関する相談に応じ適切な助言指導を行いました。

○相談件数

年 度	R 6	R 5
開催日数	42日	46日
相談件数	62件	83件

○相談状況

(件)

	解 決		再 来		民生委員		他機関		その他		計	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
年 度												
生 計	2	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3	2
年 金	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
職業・生業	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
住 宅	1	2	0	0	0	0	1	1	0	1	2	4
家 族	10	22	5	7	0	1	6	4	4	10	25	44
結 婚	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
離 婚	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
健康・保健・衛生	4	2	0	1	0	0	1	1	0	1	5	5
医 療	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
人権・法律	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
財 産	2	1	0	0	0	0	2	0	2	1	6	2
事 故	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
児童福祉・母子保健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育・青少年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害者(児)福祉	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2

母子福祉・父子福祉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
高齢者福祉	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
苦 情	4	5	1	2	0	0	2	1	0	0	7	8
そ の 他	1	7	3	1	0	0	3	2	2	0	9	10
合 計	26	41	10	12	0	1	17	15	9	14	62	83

(2) 結婚相談事業

毎週金曜日及び毎月第1・3日曜日、結婚の機会提供のための相談所を開設し、結婚に関する相談に応じ適切な助言と紹介業務を行いました。また、「出会いの場」の提供として、年2回の婚活パーティーを開催しました。

○相談件数・相談状況

	R 6	R 5
開催日数	72日	70日
相談件数	274件	257件
お見合い(延べ)	27件	28件
交際中(延べ)	76組	78組
所内結婚成立	2組	2組

○登録者数

	R 6	R 5
男性	101人	92人
女性	35人	30人
計	136人	122人

○婚活パーティー

- ・第1回 令和6年9月29日(日) 最高の一日 参加者34人(男16・女18) 成立5組
- ・第2回 令和7年2月 9日(日) 最高の一日 参加者27人(男14・女13) 成立5組

(3) 群馬県ふくし総合相談支援事業なんでも福祉相談員の配置

社会福祉法人の地域貢献事業として実施されている「群馬県ふくし総合相談支援事業」に参画し「なんでも福祉相談員」を配置して、生活や福祉に関する相談を受けました。

(4) その他必要な相談

日常業務での各種相談の対応に努めました。

4. 権利擁護体制の充実

(1) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が不十分な利用者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理サービス等を行うことにより、地域の中で安心した生活を送れるよう援助を行いました。

事業対象地域	伊勢崎市
--------	------

○事業状況

		R 6	R 5
相談件数	総件数	2,521 件	2,702 件
相談形態	訪問相談	1 件	0 件
	電話相談	2,453 件	2,671 件
	来所相談	67 件	31 件
	その他	0 件	0 件
相談分野	認知症高齢者	160 件	159 件
	知的障害者	503 件	599 件
	精神障害者	1,761 件	1,927 件
	身体障害者	0 件	0 件
	寝たきりの高齢者	0 件	0 件
	その他	97 件	17 件
申請件数	総件数	6 件	12 件
契約締結審査会依頼数	審査依頼件数	0 件	0 件
支援計画策定状況	策定件数	6 件	12 件
内 訳	認知症高齢者	2 件	3 件
	知的障害者	3 件	6 件
	精神障害者	1 件	3 件
	身体障害者	0 件	0 件
	寝たきりの高齢者	0 件	0 件
利用契約の締結状況	契約締結件数	6 件	12 件
内 訳	認知症高齢者	2 件	3 件
	知的障害者	3 件	6 件
	精神障害者	1 件	3 件
	身体障害者	0 件	0 件
	寝たきりの高齢者	0 件	0 件
生活保護受給者数	上記利用契約のうち 生活保護受給者数	3 人	3 人
生活支援員の登録状況	生活支援員登録者数	18 人	17 人
生活支援員の雇用状況	生活支援員の雇用者数 (延べ人数)	18 人	17 人

○相談者数

年度	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		計	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
計	160	159	503	599	1,761	1,927	97	17	2,521	2,702

○契約者数

年 度	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		計	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
新規契約者数	2	3	3	6	1	3	0	0	6	12
継続契約者数	6	7	32	30	52	56	0	0	90	93
計	8	10	35	36	53	59	0	0	96	105

○援助状況

延べ利用者数		援助時間数	
R 6	R 5	R 6	R 5
1,118 人	1,165 人	1,784 時間	1,751 時間

(2) 成年後見制度利用促進事業

伊勢崎市からの委託を受け、成年後見制度に関する支援機関として、令和6年10月から伊勢崎市成年後見相談センター（中核機関）を設置し、地域における連携・対応強化を推進する役割を担うとともに、相談対応及び広く周知啓発等を行い、伊勢崎市における成年後見制度の利用促進を図り、円滑な制度運営を行うことを目的に事業を実施しました。

また、日常生活自立支援事業との連携を図り、事業移行の必要な方へ支援を行いました。

① 関係機関との連携

伊勢崎市主催の成年後見制度利用促進協議会へ年3回参加しました。

② 周知啓発

周知啓発を目的として、リーフレット配布や研修会開催、各種団体等に出向き周知活動や出張講座を行いました。

◎周知啓発リーフレットの作成・改訂

- ・ 6, 000部印刷（194か所×25部＝4, 850部配布）

◎成年後見制度に関する研修会の開催（支援者向け研修会）

- ・ 実 施 日 第1回 令和6年11月11日（月）
第2回 令和6年12月 2日（月）
- ・ 会 場 伊勢崎市社会福祉会館
- ・ 延べ参加者 32人＋29人＝計61人
- ・ 講 師 第1回 弁護士 山本 聡 氏
第2回 社会福祉士 内山恵子 氏、伊勢崎市高齢政策課 小暮琢哉 氏

◎成年後見制度に関する市民向けセミナーの開催

- ・実施日 令和7年2月3日(月)
- ・会場 伊勢崎市社会福祉会館
- ・延べ参加者 18人
- ・講師 司法書士 堀川寛人氏

③ 相談対応業務職員及び専門職による無料相談を実施しました。

◎相談窓口の設置(社協職員による相談対応)

(件数)

区 分		R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	合計
相談方法	電話	16	16	29	10	10	20	101
	来所	5	5	4	3	3	7	27
	訪問	5	6	3	4	1	1	20
	その他	1	0	1	0	0	0	2
対象者	認知症高齢者	6	6	10	5	5	5	37
	知的障害者	6	6	2	4	1	7	26
	精神障害者	2	2	5	4	1	2	16
	その他	13	13	20	4	7	14	71
相談経路	本人	7	7	10	0	2	8	34
	親族	11	2	10	2	4	10	39
	隣人知人	0	0	0	0	0	1	1
	行政	0	0	0	3	1	4	8
	高齢者相談センター	2	6	8	7	2	2	27
	障害者基幹相談支援センター	0	0	1	3	1	0	5
	民生委員	5	1	0	0	0	1	7
	医療機関	0	1	2	1	1	0	5
	居宅介護支援事業所	0	6	3	0	1	1	11
	障害者相談支援事業所	0	1	1	0	0	0	2
	福祉施設	1	2	0	0	1	1	5
その他	1	1	2	1	1	0	6	
相談結果	制度説明、助言	18	18	16	6	5	8	71
	日常生活自立支援事業へ	1	1	0	0	0	0	2
	成年後見専門相談へ	2	2	1	0	0	3	8
	高齢者相談センター・障害者基幹相談支援センターへ	0	0	0	0	0	0	0
	3士会紹介	0	0	3	1	1	0	5
	他機関紹介	0	0	1	0	0	0	1
	その他	6	6	16	10	8	17	63
相談件数合計		27	27	37	17	14	28	150

○相談内容詳細

(件数)

区 分	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3	合計
成年後見制度説明	13	13	17	9	7	13	72
成年後見制度申立相談	0	0	7	1	1	1	10
後見人等選任に関する相談	0	0	1	2	0	1	4
後見人等の職務に関する相談	0	0	0	1	0	0	1
任意後見制度に関する相談	6	6	1	0	1	2	16
必要書類に関する相談	1	1	1	2	1	1	7
制度利用の必要性に関する相談	3	3	0	4	1	0	11
後見人等の交代に関する相談	0	0	0	0	0	0	0
申立書類の書き方に関する相談	0	0	0	0	1	0	1
身元保証に関する相談	1	1	0	0	0	0	2
方針決定に関すること	0	0	0	0	0	1	1
意思決定支援に関すること	0	0	2	2	0	1	5
その他	7	7	19	6	6	19	64
合 計	31	31	48	27	18	39	194

◎専門相談（来所型）の実施（R6.10～R7.3分）

毎月1回、第3または第4水曜日実施

専門職種	弁護士	司法書士	社会福祉士	合 計
相談件数	4件	3件	2件	9件

5. 生活困窮者への支援

(1) 生活福祉資金貸付事業

群馬県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業について、民生委員や関係機関の協力を得ながら、伊勢崎市における相談窓口の役割を担いました。

令和2年から続いた「新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が減少した世帯に対する特例貸付」は令和4年9月末日を以って終了し、令和5年1月から段階的に償還が始まるとともに、必要に応じて償還免除等の申請者に対して相談窓口への案内を行いました。

○生活福祉資金貸付申請状況

(円)

資 金 種 類			件 数		金 額	
			R 6	R 5	R 6	R 5
生活福祉資金	総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0
		住宅入居費	0	0	0	0
		一時生活再建費	0	0	0	0
		計	0	0	0	0

	福祉資金	福祉費	1	0	2,000,000	0
		緊急小口資金	0	0	0	0
		計	1	0	2,000,000	0
	教育支援資金	教育支援費	2	4	1,320,000	2,380,000
		就学支度費	2	6	957,000	2,592,000
		計	4	10	2,277,000	4,972,000
	不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	0	0	0	0
		要保護世帯向け不動産担保型生活資金	7	0	497,000	0
		計	7	0	497,000	0
	合 計		12	10	4,774,000	0
	臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
	総 合 計		12	10	4,774,000	4,972,000

(2) 生活一時資金貸付事業

市内に居住する低所得世帯で生活困難におちいった世帯に対し、一時的に必要な生活資金を貸付けするとともに、償還に対する援助指導を行い、世帯の安定を図り生活の向上に向けた支援を行うことができました。

○生活一時資金貸付・償還状況

(円)

	申請件数		貸付決定件数		貸付金額		償還件数		償還金額	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
計	36	16	36	16	997,000	440,000	37	14	877,000	385,000

年度末貸付原資残高 651,246 円

(3) 高額療養費つなぎ資金貸付事業

国民健康保険法に基づく高額療養費が適用され、入院等で高額となった医療費の支払いが困難な世帯に対し資金を貸付けることにより、医療機関への支払が可能となり、療養費を心配することなく治療を行うことができ、生活の安定を図ることができました。

○高額療養費貸付状況

(円)

	申請件数		決定件数		貸付金額	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
計	24	13	24	13	3,969,592	2,946,472

(4) 緊急小口等特例貸付償還事務委託費を活用した取り組み

① 緊急食料等支給事業

本会に貸付の相談に来所した方で、生活に困窮し当日中に市役所の総合相談窓口に行くことが難しく、その日の食料がない世帯に対し緊急的に食料等を支給しました。

- ・支給回数 原則1回限り、1日につき2食×世帯人員分を支給
- ・受付窓口 地域福祉推進課、赤堀支所、あずま支所、境支所

年度	世帯数	食数
R 6	3 件	14 食
R 5 (R5.9～R6.3)	0 件	0 食

② その他必要な事業

○借受人高齢者世帯よりそい事業（新規事業）

生活福祉資金貸付事業における借受人高齢者世帯への訪問等を通して、見守りや孤立の解消につなげ、安心して生活できるよう支援することを目的とした事業で、市内在住の65歳以上の借受人高齢者を含む2人世帯等を対象に実施しました。

(世帯)

年度	対象世帯	延べ活動 件数	対 応 内 容			
			訪 問	来 所	電 話	計
R 6	339	271	3	5	23	31

(5) 生活困窮者自立支援事業への協力

市が実施する生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議に出席し、支援プラン作成に協力しました。

- ・支援調整会議開催回数 12回（うち書面開催：8回）（前年度：12回）

6. 社会参加・生活支援充実

(1) 意思疎通支援事業

伊勢崎市からの委託を受け、市内在住の聴覚障害者の需要に応じた事業（手話通訳者設置事業・手話通訳者派遣事業）を実施することにより意思疎通の保障を確保し、自立と社会参加の促進を図ることを目的に実施しました。

① 手話通訳者設置事業

緊急時の通訳対応や、団体活動の連絡、生活上の情報提供などが増加となりました。

- ・手話通訳者設置場所 伊勢崎市社会福祉協議会：地域福祉推進課（所属）
伊勢崎市障害者基幹相談支援センター
- ・手話通訳活動件数 1,145件（前年度：1,107件）

○手話通訳活動別件数 (件)

年度	通 訳	電話通訳	連絡打合せ	相 談	その他	依頼件数
R 6	258	70	581	52	184	1,145
R 5	229	62	590	43	183	1,107

○手話通訳内容別件数

(件)

年度	公的機関	医療機関	教育・保育	職業・資格	大会・会議 ・講演会	団体活動	その他	合 計
R 6	41	178	42	100	10	146	628	1,145
R 5	54	234	34	41	7	142	595	1,107

② 手話通訳者派遣事業

高齢化の影響で、病院や介護保険サービス利用者の通訳が増加しています。

平日午前中の通訳が集中することもあり、登録手話通訳者が見つからない場合は、設置手話通訳者が対応する時もあります。

・市登録手話通訳者 30人 (前年度：29人)

【活動可能通訳者 27人 (前年度：25人)】

・派遣件数 707件 (前年度：597件)

・派遣人数 748人 (前年度：626人)

※大会、会議、講演会など2時間を超える内容等の派遣は、複数派遣しています。

※要約筆記者派遣事業については、市で実施しました。

7. 関係団体等への支援

(1) 関係団体との連携強化

関係団体等との連携に努めました。

(2) 関係団体への育成援助及び助成

① 伊勢崎市老人クラブ連合会

伊勢崎市老人クラブ連合会の事務局として、総会・役員会・各専門部会等の会議や各種大会等を開催しました。また、各支所においても各地区老人クラブの事業を支援しました。

・会 長 宮野 晃

・会員数 7,484人 (前年度：8,069人)

・総 会 令和6年5月10日(金)

・役員会・専門部会等開催 23回 (前年度：24回)

・主な事業

開 催 日	事 業 名
令和6年 6月 6日 (木)	グラウンドゴルフ大会
令和6年 7月 9日 (火)	スマイルボウリング大会
令和6年 9月12日 (木)	ゲートボール大会
令和6年10月 4日 (金)	輪投げ大会
令和6年10月23日 (水)	芸能大会

② 一般財団法人群馬県遺族の会伊勢崎支部

遺族の会伊勢崎支部の事務局として、総会・役員会等の会議や各種事業を実施するとともに、群馬県遺族の会主催の沖縄「群馬の塔」慰霊参拝事業への参加等を支援しました。

また、各支所においても各地区の遺族会への会議・事業等を支援しました。

- ・支部長 井上 清行
- ・会員数 330人（前年度：414人）
- ・総会 令和6年5月16日（木） ※書面審議
- ・役員会等開催 3回（前年度：3回）
- ・主な事業

開催日	事業名
令和6年 8月15日（木）	群馬県戦没者追悼式
令和6年 8月24日（土）	護国神社みたま祭り
令和6年 9月29日（日）	靖国神社参拝
令和6年10月16日（水）	護国神社例大祭
令和6年11月 8日（金）	伊勢崎市戦没者等追悼式

③ 伊勢崎市母子会

離婚や死別などで配偶者をなくした母子世帯（父子世帯）の自立支援と会員相互の親睦を深めるために設立された団体であり、各種事業の実施、県・市各種大会への参加等を支援しています。

- ・会長 小此木 安代
- ・会員数 37人（前年度：39人）
- ・総会 令和6年4月12日（金） ※書面審議
- ・役員会議等開催 9回（前年度：6回）
- ・主な事業

開催日	事業名
令和6年 8月10日（土）	ふれあい交流事業「若年親子旅行」
令和6年 9月29日（日） ～30日（月）	ふれあい交流事業「寡婦旅行」

④ 伊勢崎保護区保護司会

罪を犯した人が社会復帰するための手助けをする、法務省から委嘱を受け結成された団体であり、更生保護事業の積極的推進並びに実施、県・市各種大会への参加等を支援しました。

- ・会長 関口 芳一
- ・会員数 72人（前年度：75人）
- ・総会 令和6年5月22日（水）
- ・役員会議等開催 5回（前年度：5回）

・主な事業

開催日	事業名
令和6年 5月22日(水)	役員会・定期総会・一期研修・歓送迎会
令和6年 6月14日(金)	社会を明るくする運動 推進委員会 " 実行委員会
令和6年 6月20日(木)～21日(金)	県外視察研修
令和6年 7月11日(木)	社会を明るくする運動 推進大会
令和6年 8月 5日(月)	役員会・社明研修会・二期研修
令和6年 9月 3日(火)	役員会・自主研修会
令和6年11月28日(木)	役員会・三期研修・受彰者祝賀会
令和7年 1月28日(火)	役員会・四期研修・新年総会

⑤ 伊勢崎地区更生保護女性会

女性としての立場から更生保護活動に協力するボランティア団体であり、全国及び県更生保護女性連盟に係る各大会・研修会への出席・事業協力等を支援しました。

- ・会長 石倉 恵美子
- ・会員数 376人(前年度:405人)
- ・総会 令和6年5月16日(木)
- ・役員会議等開催 16回(前年度:20回)
- ・主な事業

開催日	事業名
令和6年 7月11日(木)	社会を明るくする運動 推進大会
令和6年 8月 5日(月)	社会を明るくする運動 研修会
令和6年 8月 7日(水)	夏期研修会
令和6年 9月 3日(火)	保護司会自主研修会
令和6年10月 7日(月)	第一ブロック研修会
令和6年11月26日(火)	県外視察研修
令和6年12月下旬～1月中旬	子育て十か条贈呈(市内小学校)
令和7年 2月 2日(日)	市民ボランティアフェスティバル
令和7年 3月 5日(水)	薬乱防止モデル地区報告会

⑥ 更生保護サポートセンター伊勢崎の運営協力

職業支援センターいせさき(宮子町)内に設置したセンターに7人の企画調整保護司が交代で常駐し、対象者との面接等に利用した他、主任保護観察官の定期駐在や、保護司会役員会等の会場としても活用しました。

⑦ 伊勢崎ボランティア協会

伊勢崎ボランティア協会の事務局として、総会・役員会等の会議を開催するとともに、地域福祉を推進するための様々な活動を支援しました。

- ・会 長 久保 ひろ子
- ・会員数 565人（前年度：607人）
- ・総 会 令和6年5月24日（金）
- ・役員会議等開催 12回（前年度：12回）
- ・主な事業

開 催 日	事 業 名
令和6年 6月 5日（水）	地域ボランティア4団体連絡会
令和6年 6月28日（金）	新会員研修
令和6年10月 2日（水）	友愛訪問講習会
令和6年10月28日（月）	幹部研修
令和6年12月 4日（水）	学習会
令和7年 2月 2日（日）	市民ボランティアフェスティバル出展
令和7年 3月28日（金）	ボランティアのつどい

⑧ 団体等助成金事業

伊勢崎市内に活動拠点を置く当事者団体等に対し、活動費を助成しました。

○助成団体数

区 分	R 6	R 5
当事者団体、援護団体、福祉活動団体	9 団体	10 団体
地区社協	11 団体	11 団体

⑨ ボランティア団体等への助成

伊勢崎市内に活動拠点を置くふくしボランティア団体等に対し、活動費を助成しました。

○助成団体数

区 分	R 6	R 5
ボランティア団体	17 団体	18 団体

8. 各支所との連絡調整

- （1）赤堀支所に係る事業の連絡調整
- （2）あずま支所に係る事業の連絡調整
- （3）境支所に係る事業の連絡調整

9. 共同募金会への協力

群馬県共同募金会が定める伊勢崎市共同募金委員会として、地域福祉と民間の社会福祉事業のための計画募金である「赤い羽根共同募金」と「歳末たすけあい募金」を、各行政区の区長はじめ、民生委員、ボランティア等関係団体の協力を得て実施するとともに、地域配分に係る申請受付・審査・配分業務を実施しました。

また、災害時の対応として災害義援金の受付を実施したほか、火災にあわれた世帯に対して見舞金をお渡ししました。

- ・会長 中西 保
- ・運営委員会 2回
- ・募金委員会 2回
- ・運営委員・募金委員合同会議 1回

区 分	R 6	R 5
赤い羽根共同募金	23,281,931 円	23,258,884 円
歳末たすけあい募金	7,317,768 円	7,151,694 円
災害義援金	569,913 円	421,321 円
小災害見舞金	6 件	8 件

10. 戦没者等追悼式の執行

伊勢崎市から委託を受け、令和6年11月8日（金）ナルセグループ伊勢崎市民プラザホールを会場に遺族並びに地域福祉を担う関係者が参列し、伊勢崎市戦没者等追悼式を行いました。

黙とう、追悼の辞、献花、小学生による「平和への想い」作文朗読等の式典をしめやかに執り行い、参列者一同が戦没者等諸霊に対し感謝と平和への祈りをささげ、平和な郷土を築くことを誓い、安らかなご冥福を祈念しました。

また、「平和への想い」をテーマにした小学生の絵画をモニター上映しました。

- ・参列者数 192人（前年度：210人）

11. その他の地域福祉推進

（1）社会を明るくする運動への協力

推進委員会の事務局として、広報資材の作成・配布や作文コンテストへの協力等を行いました。

○開催状況

- ・令和6年6月14日（金） 伊勢崎佐波推進委員会及び実行委員会
- ・令和6年7月11日（木） 伊勢崎佐波推進大会

○作文コンテスト

- ・応募数 小学校 22点、中学校 4点

(2) その他必要な事業

伊勢崎市地域福祉活動計画に基づき、地域福祉推進に必要な事業を実施しました。

① 第3期地域福祉活動計画（令和2年度～6年度の5か年計画）推進状況の把握

推進状況評価基準	A：十分できた	B：概ねできた
	C：あまりできなかった	D：未実施・該当なし

■基本目標1 つながる地域づくり

施策	取り組み	該当事業数	推進状況			
			A	B	C	D
1. 支え合い・助け合いの意識の醸成	(1) 地域福祉の広報啓発	5	1	4	0	0
	(2) 福祉教育の推進	5	3	1	0	1
	(3) 人権教育・啓発の推進	2	0	2	0	0
	(4) 学習機会の充実	5	4	0	0	1
2. 地域の交流促進	(1) 交流機会の充実	7	4	2	1	0
	(2) 地域活動の活性化	1	1	0	0	0
	(3) 地域コミュニティの形成促進	3	1	0	1	1
合計		28	14	9	2	3

■基本目標2 支え合いで安心の地域づくり

施策	取り組み	該当事業数	推進状況			
			A	B	C	D
1. 地域福祉活動の活性化	(1) ボランティア活動の促進	6	3	3	0	0
	(2) リーダーや担い手の育成・支援	5	1	4	0	0
	(3) 地域福祉活動団体の支援	5	2	3	0	0
2. 生活サポート体制の充実	(1) 生活支援の充実	7	3	2	0	2
	(2) 地域支え合い活動の推進	3	3	0	0	0
3. 見守り及び支援体制の充実	(1) 見守り活動の充実	3	2	0	0	1
	(2) 社会資源のネットワーク構築	3	0	1	2	0
合計		32	14	13	2	3

■基本目標3 暮らしを守る地域づくり

施策	取り組み	該当事業数	推進状況			
			A	B	C	D
1. 情報提供及び相談支援体制の充実	(1) 情報提供の充実	2	1	1	0	0
	(2) 生活困窮者等への支援	5	3	1	0	1
	(3) 身近な相談支援体制の充実	4	1	3	0	0

2. 福祉サービスの充実	(1)サービスの質の向上	4	1	3	0	0
	(2)権利擁護体制の充実	3	2	1	0	0
3. 防犯・災害時等支援体制の整備	(1)防犯体制の充実	4	2	1	1	0
	(2)災害時等支援体制の整備	4	1	0	2	1
合 計		26	11	10	3	2

② 第4期地域福祉活動計画（令和7年度～11年度の5か年計画）の策定

期 日	内 容
令和5年10月20日	伊勢崎市地域福祉活動計画策定委員会委嘱状交付式 第1回伊勢崎市地域福祉活動計画策定委員会
令和5年10月20日 ～ 12月15日	市民アンケート実施 団体アンケート、事業者アンケート実施
令和5年11月30日	第1回地域福祉懇談会実施
令和5年12月14日	第2回地域福祉懇談会実施
令和6年 2月28日	第2回伊勢崎市地域福祉活動計画策定委員会
令和6年 7月26日	第3回伊勢崎市地域福祉活動計画策定委員会
令和6年11月15日	第4回伊勢崎市地域福祉活動計画策定委員会
令和6年11月21日 ～ 12月20日	パブリックコメント実施
令和7年 3月18日	第5回伊勢崎市地域福祉活動計画策定委員会 策定委員会より伊勢崎市社会福祉協議会長へ活動計画の提言

③ 群馬県居住支援協議会伊勢崎市部会

第1回 令和6年11月5日（火）、第2回 令和6年12月26日（木）、第3回 令和7年3月17日（月）に開催された群馬県居住支援協議会伊勢崎市部会に参加し、居住支援法人や関係団体、群馬県・伊勢崎市の関係部署との情報共有を図りました。

④ 群馬県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

群馬県孤独・孤立対策官民連携プラットフォームに入会し「つながりサポーター養成講座」や「支援者向け研修会」を職員が受講して、孤独・孤立対策への理解を深め、当事者が必要な支援につながるような相談体制の整備を図りました。

◇ ボランティア・市民活動センター

(1) ボランティア活動に関する相談・斡旋（コーディネート）

・ボランティア活動相談件数 136件（前年度：43件）

・ボランティア登録

個人 1,034人（前年度：963人）

団体 150団体 7,648人（前年度：144団体 8,008人）

計 150団体 8,682人（前年度：144団体 8,971人）

(2) ボランティア活動保険手続き事務

ボランティア活動中の事故に備えるため、ボランティア保険の加入を促進しました。

	ボランティア 活動保険	ボランティア 行事用保険	福祉サービス 総合補償	送迎サービス 補償
加入受付数	97 団体 個人 36 人	32 団体	7 団体	1 団体

(3) ボランティア・市民活動団体情報交換会の開催（市と共催）

令和6年11月23日（土）、緋の郷を会場に「災害ボランティアについて考える」をテーマに各種団体が参加し、能登半島地震災害における災害ボランティアセンターへの社協職員派遣体験談や行政講話、パネル展示と参加者による情報交換を実施しました。

・18団体 94人参加（前年度：4団体 30人参加）

(4) 市民ボランティアフェスティバルの開催（市と共催）

令和7年2月2日（日）、緋の郷を会場に第20回市民ボランティアフェスティバルを開催しました。市内のボランティア団体がステージ発表、活動体験、ブース展示、バザーに分かれて日頃の成果の発表や市民との交流等を行いました。また、本会もパネル展示、児童センター職員による影絵、訪問入浴車を使用した足湯体験等を行い事業のPRを行いました。

・43団体 一般来場者含め約1,500人参加

（前回：36団体 一般来場者含め約1,400人参加）

(5) 福祉教育推進事業（小・中学校福祉体験活動の支援）

社会福祉協力校を1校指定し活動を支援するとともに、総合学習における車いす・高齢者疑似体験等の体験学習を各学校等において実施し福祉教育を支援しました。

① 社会福祉協力校の指定

学童・生徒が体験学習の機会を通して、社会福祉の関心を高め、日常生活の中で相互扶助、社会連帯の思想を浸透させるため、市内の小・中学校・高校を社会福祉協力校として指定、活動費の助成を行いました。

※令和6年度の指定校：境南中学校（前年度指定校：茂呂小学校）

② 総合学習への協力（福祉体験教室への支援）

市内の小学校から依頼を受け総合学習等の時間に車いす・高齢者疑似体験等の福祉教育を福祉教育サポーターと共に支援しました。

○福祉体験学習実施状況（学校別）

地域	学 校 名	学年	クラス	人数	月別	内 容
伊勢崎	名和小学校	4	3	82	6月	車いす体験 ブラインドウォーク体験
	殖蓮第二小学校	4	2	61	6月	車いす体験 ブラインドウォーク体験
				60	1月	高齢者疑似体験
	三郷小学校	4	4	118	12月	車いす体験
	坂東小学校	4	3	86	2月	車いす体験 ブラインドウォーク体験
赤堀	赤堀東小学校	4	2	56	6月	車いす体験 ブラインドウォーク体験
	赤堀南小学校	4	3	77	7月	車いす体験 ブラインドウォーク体験
東	あずま北小学校	4	2	67	11月	車いす体験 ブラインドウォーク体験
	あずま小学校	4	3	82	11月	車いす体験 ブラインドウォーク体験
境	境剛志小学校	4	2	61	11月	車いす体験 ブラインドウォーク体験
	境南中学校	1	4	112	9月 10月	車いす体験 ブラインドウォーク体験
合 計	10校 (延べ11校)		28	862		

(前年度：13校（延べ14校） 35クラス 1,158人)

(6) 災害ボランティアセンター事業

①「楽しく学ぶ！伊勢崎防災体験フェスティバル」へ出展

災害協定を締結している青年会議所主催によるフェスティバルへ参画し、防災意識の高揚と災害ボランティア活動をより多くの市民へ知っていただく機会を設けました。

令和6年5月12日（日）

- ・社協ブースの体験コーナー 延べ150人参加

② 能登半島地震災害における災害ボランティアセンターへ職員を3人派遣しました。

また、市民向けに能登半島への災害支援報告と情報交換の場を企画し、本市における災害について考える機会を設けました。

(7) ボランティア養成講座の開催・活動支援

・足の健康講座

シニア層の社会参加を促進するため、足の不調から分かること、いくつになっても健康で歩ける足づくりを学ぶ講座を開催しました。

令和6年7月4日(木)・7月11日(木) 計56人参加

・アクティブライフ講座

仕事中心の生活から地域中心の生活に移行するシニア層が、退職後も健康で社会とのつながりを維持できるように、仲間づくりや社会参加を支援するための講座を開催しました。

令和6年9月27日(金)・9月30日(月) 計28人参加

(8) ボランティアネットワーク事業

登録制のボランティアメールを活用し、伊勢崎市内の福祉施設やボランティア団体などのボランティア募集・福祉関連イベント情報を配信しました。

- ・メール登録施設 59施設 (前年度: 59施設)
- ・メール登録ボランティア団体 112団体 (前年度: 112団体)
- ・メール登録個人ボランティア 450人 (前年度: 402人)

(9) 介護支援ボランティア事業

65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない人が、介護支援ボランティア活動を行うことを通じて、高齢者の社会参加・社会貢献活動の奨励、介護予防と生きがいの促進をするとともに、ボランティアが地域の支え手として活動できる地域社会づくりを推進しました。

・基本研修の実施

介護支援ボランティアについての概要説明、活動内容等について

計5回実施 (前年度: 5回実施)

令和6年7月29日(月)、9月19日(木)、11月21日(木)、

令和7年1月22日(水)、3月14日(金)

・ボランティア活動対象施設

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、居宅サービス事業所、地域密着型サービス事業所 計58施設 (前年度: 58施設)

・活動実績

登録人数 534人 (内、新規登録人数 14人)

(前年度: 520人 (内、新規登録人数 17人))

延べ活動人数 1,510人 (前年度: 276人)

延べ活動時間 2,260時間 (前年度: 1,249時間)

○活動内容内訳

(時間)

活動内容	R 6	R 5
レクリエーション等の指導・参加支援	400	195
お茶出し・食堂内の配膳・片付けなどの補助	619.5	402
喫茶などの運営補助	8	18
散歩・外出・管内移動の補助	13	0
行事等の手伝い	36	0
傾聴・話し相手等	877	456
場内の整備(管内美化・植栽の手入れ等)	47	50
趣味活動等の指導	8	32
その他(施設職員と行う補助的活動)	251.5	96
計	2,260	1,249

(10) いせさきフードネットワーク事業

フードバンク及びフードドライブの拠点として「いせさきフードネットワーク」を新規に開設しました。また、フードドライブを実施し、フードバンク団体や子ども食堂等に寄附された食料を分配するとともに、情報交換会等を実施し情報の共有を図りました。

更に、市社会福祉課と連携し、生活困窮者に対する食料支援を実施しました。

① 民間フードバンク・子ども食堂などへの支援及び連携の構築

- ・寄附された食料の分配先 9団体
- ・情報交換会の開催 年6回

② 伊勢崎市との連携により、食料支援が必要な者に対する食料配付

- ・食料支援件数 93件

③ フードバンクの開設及びフードドライブの実施

フードバンク及びフードドライブの拠点「いせさきフードネットワーク」の新規開設

- ・開設日 令和6年6月1日
- ・フードネットワーク登録団体 9団体(民間フードバンク1、子ども食堂8)
- ・フードドライブの実施 5回(15日間)

○フードドライブ実施状況

開催月	6月	8月	10月	12月	2月	合計
受付件数	52件	61件	64件	58件	53件	288件
数量	784点	1,037点	1,148点	1,733点	1,524点	6,226点
重量	508kg	338kg	781kg	543kg	427kg	2,597kg

(11) ままサロン “まま” のほっとステーション事業

子育てに悩みがちな母親がほっとできる空間をつくることを目的に、ボランティアの協力を得てサロンを開催しました。

- ・社会福社会館ボランティアルーム（一部児童センターふれあいルーム）で毎月第3月曜日に開催
- ・12回開催 参加者：146人（前年度：12回 137人）

(12) 認知症カフェ推進事業

認知症の人とご家族や、認知症について関心がある人など、誰でも立ち寄り、ほっと過ごせる場づくりのため、ボランティアとの協働によりカフェ事業を推進しました。

3カ所計36回開催（前年度：36回開催）

- ・オレンジカフェよりみち
会場：市社会福社会館（毎月第3水曜日の午前中を基本に開催）
- ・オレンジカフェほほえみ
会場：高齢者生きがいセンター（毎月第2木曜日の午前中を基本に開催）
- ・オレンジカフェおんたけやま
会場：境地域福祉センター（毎月第2月曜日の午前中を基本に開催）

(13) 車いすの貸出事業

介護保険において自立と判定された者等に対し福祉機器の貸出を行い、在宅福祉の向上を図り、利用者の外出や移乗の援助を行うことができました。

○貸出状況（延べ利用件数） (件)

年度	本所 (VC)	赤堀支所	あずま支所	境支所	計
R 6	80	16	20	33	149
R 5	84	8	22	44	158

本所 (VC) : ボランティア・市民活動センター

(14) 福祉車両の貸出事業

身体障害者等が外出する際の車いす用低床車を家族等に貸出すことで、外出を容易にし、通院や買い物など日常生活を行う場合の利便性を図り、社会参加及びレクリエーション活動等への参加に対する交通手段を確保することができました。

○貸出状況

年度	延べ利用者数		貸出日数		走行距離	
	R 6	R 5	R 6	R 5	R 6	R 5
ボランティア・市民活動センター	71 件	105 件	20 泊 91 日	61 泊 167 日	2,153 km	3,287 km
あずま支所	67 件	73 件	48 泊 115 日	70 泊 143 日	3,260 km	3,062 km

境支所	123 件	100 件	55 泊 178 日	42 泊 142 日	4,395 km	3,639 km
合 計	261 件	278 件	123 泊 384 日	173 泊 452 日	9,808 km	9,988 km

○使用車両

貸出施設	使用車両
ボランティア・市民活動センター	ダイハツタント（令和4年7月から社協でリース）
あずま支所	トヨタシエンタウエルキャブ（平成28年登録社協保有車）
境支所	ダイハツタント（令和5年3月から社協でリース）

◇ 障害者相談支援センター

(1) 障害者相談支援事業

障害者総合支援法に基づく市町村の必須事業で、障害者の福祉に関する各般の相談に応じ、情報の提供及び福祉サービスの利用支援等を実施しました。

市から業務委託を受けた（社福）伊勢崎市愛のはぐるま会、（社福）明清会、（社福）桑の実福祉会、（社福）樫の木、（医）原会、（社福）群馬県社会福祉事業団と共に市障害者センター内にて、伊勢崎市基幹相談支援センターとして、身体・知的・精神の三障害を対象に相談支援事業を実施しました。

(2) ピアカウンセリング事業

障害を持つ相談員（ピアカウンセラー）による障害当事者同士の相談支援（ピアカウンセリング）を実施しました。

○相談支援の実施状況（社会福祉協議会実施分＝主に身体障害を担当しました。）

	区 分	R 6	R 5
年間延べ支援者数	身体障害者	339 人	368 人
	身体障害児	4 人	14 人
	重症心身障害者	22 人	26 人
	重症心身障害児	4 人	6 人
	知的障害者	73 人	39 人
	知的障害児	9 人	11 人
	精神障害者	44 人	15 人
	精神障害児	0 人	2 人
	発達障害者	4 人	32 人
	高次脳機能障害者	7 人	23 人
	その他（者）	73 人	112 人
	その他（児）	0 人	9 人
合 計	579 人 (実支援者数 408 人)	657 人 (実支援者数 500 人)	
年間支援回数	訪問	105 回	110 回
	来所相談	63 回	63 回
	同行	5 回	3 回
	電話相談	73 回	106 回
	電子メール	2 回	0 回
	オンライン	0 回	0 回
	個別支援会議	9 回	7 回
	関係機関	235 回	283 回
	その他	0 回	1 回
合 計	492 回	573 回	

支援内訳 (うちピア カウンセリング)	福祉サービス利用	416件 (8件)	449件 (16件)
	障害・病状の理解	4件 (1件)	4件 (0件)
	健康・医療	32件 (2件)	42件 (12件)
	不安の解消・安定	70件 (5件)	115件 (16件)
	保育・教育	2件 (0件)	1件 (0件)
	家族・人間関係	30件 (19件)	64件 (22件)
	家計・経済	5件 (1件)	7件 (0件)
	生活技術	13件 (5件)	16件 (6件)
	就労	11件 (1件)	16件 (0件)
	社会参加・余暇支援	12件 (9件)	19件 (16件)
	権利擁護	15件 (0件)	3件 (0件)
	その他	35件 (12件)	78件 (10件)
	合計	645件 (63件)	814件 (98件)

(3) 日常生活自立支援事業との連携強化

日常生活自立支援事業と連携して障害を持つ方の権利擁護に関する相談を実施しました。

◇ 赤堀支所

1. 地域福祉活動の推進事業

(1) 地域友愛訪問事業による見守り活動の推進

一人暮らし高齢者等で見守りが必要と思われる方に対し、ボランティアが毎月1回訪問し、安否確認や話し相手等の見守り活動を行いました。住民参加による地域福祉ネットワークを形成することができ、対象者の支援に役立ちました。

訪問人数：延べ 1, 084人（前年度：1, 177人）

(2) 地域ふれあいサロン支援事業

地域の中で孤独になる人をつくらないということを目的として、小地域を単位としたふれあいの場を設けるサロン活動の支援を行いました。

10地区で実施 延べ参加者：376人（前年度：306人）

(3) ゆうあい交流会事業

日頃、家に閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者を対象としてお互いの親睦を深めるため交流会を行いました。アトラクションは、脳トレ・健康体操と市内を拠点に活動している楽団による演奏会を予定していましたが、楽団員の新型コロナウイルス感染により演奏会は中止となりました。

- ・実施日 令和6年9月24日（火）
- ・会場 赤堀公民館
- ・参加人数 67人（前年度：81人）

(4) 福祉体験教室への支援

総合学習における車いす体験やブラインドウォーク体験を各小学校において実施し、福祉教育を支援しました。

- ・令和6年6月7日（金）赤堀東小学校4年生（2クラス）56人（前年度：55人）
- ・令和6年7月5日（金）赤堀南小学校4年生（3クラス）77人（前年度：69人）

(5) 伊勢崎市交流の場事業

伊勢崎市より交流の場事業実施業務を受託し、交流の場の管理及び健康に関する講座等を開催して、高齢者がはつらつと活躍する環境を整備しました。

年間講座開催数 43回（前年度：34回）
年間利用者人数 延べ2, 545人（前年度：延べ2, 093人）

(6) 赤堀地区協議体の運営支援及び地域支え合いの体制づくり推進

赤堀地区の第2層協議体に参加し、地域住民をはじめ多様な主体による地域課題の情報共有や連携・協働により、地域支え合いの体制づくりを推進しました。

- ・あかぼり地域支え合い協議体 毎月第2水曜日 赤堀公民館で開催

(7) 地域交流事業

群馬県eスポーツ・クリエイティブ推進課職員を講師に「eスポーツ体験会」を実施しました。eスポーツを通して高齢者の介護予防の促進、及び10代から80代までの参加者による世代を超えた交流が図れました。

- ・参加人数 19人 (10代3人、20代3人、60代3人、70代9人、80代1人)

(8) ふれあい・いきいきサロン事業

高齢者等が集う地域の居場所のひとつとして仲間づくり等を目的とした、みんなの居場所「ふれあい・いきいきサロン」を開催しました。

- ・実施日 令和7年2月13日(木)、3月18日(火)(全2回)
- ・会場 赤堀保健福祉センター多目的室(はつらつ赤堀)
- ・延べ参加者 23人(前年度:新規事業のため実績なし)
- ・内容 お茶飲み、おしゃべり等

2. 赤堀地区社会福祉協議会

(1) 地区の総合的支援体制づくり

赤堀地区社会福祉協議会の事務局として、区長会、民生委員児童委員協議会、ボランティア等、地域の各種団体との連携を深めるため役員会議を開催し、赤堀地区の総合的支援体制づくりを推進しました。

- ・第1回役員会議 令和6年5月17日(金)
- ・第2回役員会議 令和6年8月19日(月)
- ・第3回役員会議 令和6年11月11日(月)

(2) 事業の推進

- ・夏休み映画上映会(令和6年8月23日(金):赤堀芸術文化プラザ)
- ・赤堀地区金婚記念式典(令和6年11月16日(土):赤堀公民館)
- ・ゆうあい交流会事業への協力(令和6年9月24日(火):赤堀公民館)
- ・赤い羽根共同募金法人募金への協力(令和6年10月30日(水))

◇ あずま支所

1. 地域福祉活動の推進事業

(1) 地域友愛訪問事業による見守り活動の推進

東地区のひとり暮らし高齢者を対象に、月1回自宅に非常食等をお届けする友愛訪問事業を実施しました。あずま地区民生委員児童委員協議会とあずまボランティアの会に1か月交代で協力していただき、安否確認や会話をとおして見守り活動を推進しました。

- ・月平均利用者 31人（前年度：35人）
- ・延べ利用人数 374人（前年度：419人）

(2) 地域ふれあいサロン支援事業（ふれあい事業）

東地区のひとり暮らし高齢者を対象に、あずま地区民生委員児童委員協議会の協力により年1回、あずまボランティアの会の協力により年1回の計2回実施しました。

楽器演奏ボランティアによるバンド演奏の実施と地域のフラダンスグループによるフラダンスの上演の後、お弁当とお茶を配付して閉会となりました。

- ・実施日 令和6年10月13日（日）、10月20日（日）
- ・会場 みやまセンター 大広間
- ・延べ参加者 179人（前年度：174人）

(3) 地域子育てサロン事業

子育て中の親子が気軽に参加し情報交換や遊びなどを通して交流を深めることで、育児を楽しみながら仲間づくりや子育ての悩み等を相談共有できるよう、ふれあいの場を提供しました。

- ・実施日 令和6年5月8日（水）、7月10日（水）、9月11日（水）、11月27日（水）、令和7年1月15日（水）、3月12日（水）（全6回）
- ・会場 高齢者生きがいセンター
- ・対象 未就学の子ども、父母
- ・延べ参加者 100人（前年度：109人）
- ・内容 親子ふれあい遊び、紙芝居、音楽遊び、アロマスプレー作り等
- ・協力 民生委員・児童委員、ボランティア等

(4) 高齢者いきいき講座

高齢者の介護予防及び日常生活上の自立を目的に、生きがい・健康増進に関する健康講座、小物作りなどの講座を開催しました。また、第1回目では、あずま地区地域ふくし交流事業の作品展も見学しました。

- ・実施日 令和6年9月19日(木)、10月17日(木)、11月21日(木)、
12月19日(木)、令和7年1月23日(木)、2月27日(木)
(全6回)
- ・会場 高齢者生きがいセンター
- ・延べ参加者 66人(前年度:48人)
- ・内容 健康講話、小物作り(アロマハンドクリーム)

(5) 福祉体験教室への支援

総合学習における福祉体験学習を各学校において実施し、福祉教育を支援しました。

- ・令和6年11月15日(金) あずま小学校 4年生 82人 車いす体験
(前年度:112人)
- ・令和6年11月19日(火) あずま北小学校 4年生 67人 車いす体験
(前年度:83人)

(6) あずま地区協議体の運営支援及び地域支え合いの体制づくり推進

あずま地区第2層協議体に参加し、地域住民をはじめ多様な主体による地域課題の情報共有や連携・協働により、地域支え合いの体制づくりを推進しました。

- ・あずま地区協議体 12回 高齢者生きがいセンターで開催

(7) 地域交流事業(あずま地区地域ふくし交流事業)

あずま事業所・みやまセンター・高齢者生きがいセンターとの共催により作品展や社協事業の紹介等を通じて、地域住民との交流を広げるとともに社協事業を周知しました。

- ・実施日 令和6年9月19日(木)～26日(木) 実6日間
- ・会場 みやまセンター
- ・延べ参加者 276人(前年度:214人)
- ・内容 作品展、社協事業のパネル展示、介護相談等

(8) ふれあい・いきいきサロン

地域住民がどなたでも参加でき、お茶等を飲みながら歓談することができる高齢者サロン活動としてふれあい・いきいきサロンを実施しました。

- ・実施日 令和7年2月18日(火)、3月18日(火)(全2回)
- ・会場 高齢者生きがいセンター
- ・延べ参加者 37人(前年度:新規事業のため実績なし)
- ・内容 お茶飲み・簡易なレクリエーションを中心とした高齢者サロン活動

2. あずま地区社会福祉協議会

(1) 地区の総合的支援体制づくり

区長会、民生委員児童委員協議会、ボランティア等、地域の各種団体との連携を深めるため会議を開催し、東地区の総合的支援体制づくりを推進しました。

- ・第1回会議 令和6年5月22日（水）

(2) 事業の推進

あずま地区社会福祉協議会の各事業の実施を支援しました。

- ・あずま地区金婚・ダイヤモンド婚式（式典開催、慶祝状・記念品等の贈呈、記念撮影）
（令和6年11月23日（土）：あずま公民館、あずまホール）
- ・赤い羽根共同募金法人募金への協力（令和6年11月13日（水））

◇ 境支所

1. 地域福祉活動の推進事業

(1) 地域友愛訪問事業による見守り活動の推進

境地区のひとり暮らし高齢者等を対象に、月1回ボランティアがレトルト食品等を手渡ししながら安否確認や会話を通して見守り活動を行いました。

境ボランティア連絡協議会会員及び個人ボランティアの協力を得て行いました。

- ・実施日 毎月第2木曜日
- ・延べ利用人数 636人（前年度：527人）
- ・延べボランティア数 152人（前年度：129人）

(2) 筋力トレーニング講習会

市内全域の高齢者が、健康で豊かな老後を送れるよう、介護予防に効果のある筋力トレーニングの普及と地域指導者のレベルアップを図ることを目的として実施しました。

- ・実施日 第1回 令和6年 7月31日（水）
第2回 令和6年11月29日（金）
第3回 令和7年 3月10日（月）
- ・会場 境地域福祉センター
- ・延べ参加者 143人（前年度：162人）
- ・講師 浅川康吉氏（東京都立大学教授）

(3) 障害者サロン

障害のある人が気軽にかつ自由に集い、楽しみながら情報交換や交流、仲間づくりを行う場を提供することを目的に、ボランティアの協力によりサロン活動を実施しました。

- ・実施日 毎月第1土曜日 第3金曜日（月2回実施）全22回
- ・対象 市内在住の障害者
- ・延べ参加者 461人（前年度：497人）
- ・協力団体 障害者福祉ボランティア「そよ風」、社会福祉法人やよい福祉会、社会福祉法人明清会

(4) 高齢者いきいき講座

高齢者が健康で心豊かな生活を営むことができるよう、多様な内容で生きがいがづくりや健康づくりを行うことを目的に開催しました。

- ・実施日 令和6年7月16日（火）、7月23日（火）、7月30日（火）
12月3日（火）、12月10日（火）、12月17日（火）
（全6回）
- ・会場 境地域福祉センター
- ・延べ参加者 91人（前年度：129人）

(5) 地域子育てサロン事業

子育て中の親と子が楽しみながら仲間をつくり、互いに支えあう活動の支援を行うことを目的に事業を実施しました。

- ・実施日 偶数月の第2金曜日（全6回）
- ・会場 境地域福祉センター
- ・対象 未就学の子ども、母親
- ・延べ参加者 153人（前年度：60人）
- ・協力 境地区民生委員児童委員協議会

(6) 夏休み宿題自習室

小学生を対象に、夏休み期間仲間と一緒に学習するための場所を提供することを目的に事業を実施しました。

- ・実施日 令和6年7月29日（月）、7月30日（火）、8月1日（木）、8月2日（金）、8月5日（月）（全5回）
- ・会場 境地域福祉センター
- ・延べ参加者 212人（前年度：110人）
- ・協力 元教員3人

(7) 電話でお話し相手事業

地域の人と交流の少ない高齢者等を対象に、傾聴のボランティアが電話による話し相手を行い、孤立感の解消や関係機関等への橋渡しを行いました。

- ・実施日 毎月第2、第4木曜日
- ・会場 境地域福祉センター
- ・延べ利用人数 118人（前年度：238人）
- ・協力団体 傾聴ボランティア「たんぽぽ」

(8) 福祉体験教室への支援

総合学習における福祉体験学習を各学校において実施し、福祉教育を支援しました。

- ・令和6年9月26日（木）、10月10日（木） 境南中学校1年生 112人
（前年度：実績なし） 車いす体験、ブラインドウォーク体験
- ・令和6年11月27日（水） 境剛志小学校4年生 61人（前年度：46人）
車いす体験、ブラインドウォーク体験

(9) 境地区協議体の運営支援及び地域支え合いの体制づくり推進

境地区の第2層協議体に参加し、地域住民をはじめ多様な主体による地域課題の情報共有や連携・協働により、地域支え合いの体制づくりを推進しました。

- ・境地区協議体5回 世話人会7回 境地域福祉センターで開催

(10) 地域交流事業

屋内レクリエーションスポーツとしてボッチャボールセットやスポーツガラッキー等を貸し出し、地域の方々の交流の場を設け、集いの場としていただくことにより事業充実と施設の利用拡大を図りました。

- ・令和6年 4月19日(金) 35人
 - ・令和6年 5月21日(火) 25人
 - ・令和6年 6月21日(金) 33人
 - ・令和6年 8月16日(金) 26人
 - ・令和6年11月15日(金) 30人
 - ・令和6年12月 7日(土) 257人
 - ・令和6年12月11日(水) 90人
 - ・令和7年 2月21日(金) 34人
- 合 計 全8回 530人 (前年度：全4回 183人)

(11) ふれあい・いきいきサロン

地域の皆さんが誰でも気軽に集まることのできる場所を新たに開設し、ボランティアの協力によりお茶等を飲みながら自由に交流・歓談することができるサロン活動を実施しました。

- ・実施日 令和7年2月4日(火)、3月18日(火) (全2回)
- ・会場 境地域福祉センター
- ・延べ参加者 127人 (前年度：新規事業のため実績なし)
- ・内容 お茶飲み、おしゃべり、簡易レクリエーション等。

2. 境地区社会福祉協議会

(1) 地区の総合的支援体制づくり

境地区社会福祉協議会の事務局として、役員会議等を開催する他、各地域団体との連携に努め、境地区における支援体制づくりを推進しました。

- ・第1回役員会議 令和6年 5月30日(木)
- ・第2回役員会議 令和6年 7月22日(月)
- ・第3回役員会議 令和6年10月23日(水)

(2) 事業の推進

- ・境地区金婚慶祝会 (令和6年11月12日(火)：境地域福祉センター)
記念撮影と慶祝状等の贈呈を実施
- ・境地区住民福祉講座 (令和6年9月21日(土)：人材派遣ワイズコーポレーション境総合文化センター)
- ・赤い羽根共同募金法人募金への協力 (令和6年10月18日(金)～25日(金))

□在宅福祉課

1. 介護保険事業の経営

利用者が住み慣れた地域の中で、可能な限り自立した生活を営むことが出来るよう、介護度が重くなることを防止し、現状の介護状態を維持または改善することを目的に、居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴事業、通所介護(デイサービス)事業を実施しました。

また、介護保険事業経営改善検討委員会を設置し、経営改善に係る諸課題を検討し、経営の安定を図りました。

(1) 居宅介護支援事業

ケアプランの作成、予防ケアマネジメント、介護認定調査、住宅改修等の支援を行う事業であり、伊勢崎・あずま・磯沼荘の各事業所で実施しました。

要介護・要支援者の心身の状況や置かれている環境、本人や家族の希望を勘案し、居宅サービス、地域密着型サービスあるいはその他の保健医療サービス等を適切に利用できるように、居宅サービス計画を作成し、その計画に基づくサービスの提供が適切に行われるよう、サービス提供事業者と連絡調整を行うなどの支援を行いました。

① 居宅介護支援事業実績

(単位：件)

区分 事業所	ケアプラン		予防マネジメント		介護認定調査		住宅改修	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
伊勢崎	1,846	1,587	423	354	167	190	12	9
あずま	1,374	1,578	541	606	151	265	0	5
磯沼荘	2,697	2,533	548	565	292	417	15	19
計	5,918	5,698	1,512	1,525	610	872	27	33

(介護認定調査受託市区町村：36市区町村)

② 利用者の要介護度 (令和7年3月31日現在)

(単位：人)

区分 事業所	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
伊勢崎	53	45	47	37	29	22	18	17	8	9	155	130
あずま	30	38	26	38	21	21	18	18	12	16	107	131
磯沼荘	65	61	55	56	48	45	38	38	17	14	223	214
計	148	144	128	131	98	88	74	73	37	39	485	475

(2) 訪問介護事業

要介護者や要支援者に対し、介護福祉士などの資格を有する訪問介護員が居宅を訪問し、入浴、排泄、食事等の身体介護サービスや調理、洗濯、買い物等の生活支援サービスを実施しました。

① 利用者の要介護度（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

区分 性別	年度	要支援		要介護					計
		1	2	1	2	3	4	5	
男	R6	10	6	4	6	3	0	0	29
	R5	5	7	7	5	2	0	1	27
女	R6	8	16	15	12	3	2	2	58
	R5	10	17	15	16	3	2	3	66
計	R6	18	22	19	18	6	2	2	87
	R5	15	24	22	21	5	2	4	93

② 利用者の年齢階層（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

区分 性別	年度	69歳 以下	70歳 ～74歳	75歳 ～79歳	80歳 ～84歳	85歳 ～89歳	90歳 以上	計
		男	R6	7	4	6	4	
	R5	7	2	7	3	6	2	27
女	R6	4	7	3	14	15	15	58
	R5	7	5	7	11	14	22	66
計	R6	11	11	9	18	21	17	87
	R5	14	7	14	14	20	24	93

③ 訪問介護事業実績

	延訪問回数(回)		延訪問時間(時間)		延利用者数(人)	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
実績	6,344	6,408	6,685.8	6,813.2	629	643

④ 介護予防・日常生活支援総合事業訪問型サービス実績

	延訪問回数(回)		延訪問時間(時間)		延利用者数(人)	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
実績	3,196	2,809	3,169	2,779.5	491	444

⑤ 介護予防・日常生活支援総合事業 訪問型サービスA（基準緩和訪問型）実績

	延訪問回数(回)		延訪問時間(時間)		延利用者数(人)	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
実績	47	79	47	79	12	24

⑥ 福祉有償運送実績

延利用回数(回)		延利用者数(人)	
R6年度	R5年度	R6年度	R5年度
377	431	96	129

(3) 訪問入浴事業

家庭での入浴が困難な要介護・要支援者に対して、特殊な設備を備えた入浴車で訪問し、浴槽を室内に設置して入浴介護サービスを伊勢崎事業所で実施しました。

① 利用者の要介護度 (令和7年3月31日現在) (単位：人)

区分 性別	年度	要支援		要介護					計
		1	2	1	2	3	4	5	
男	R6	0	0	0	0	0	0	2	2
	R5	0	0	0	0	0	0	2	2
女	R6	0	0	0	0	2	5	3	10
	R5	0	0	0	0	3	4	7	14
計	R6	0	0	0	0	2	5	5	12
	R5	0	0	0	0	3	4	9	16

② 利用者の年齢階層 (令和7年3月31日現在) (単位：人)

区分 性別	年度	69歳以下	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳以上	計
男	R6	1	0	0	1	0	0	2
	R5	1	0	0	1	0	0	2
女	R6	1	1	0	2	0	6	10
	R5	1	1	1	3	0	8	14
計	R6	2	1	0	3	0	6	12
	R5	2	1	1	4	0	8	16

③ 訪問入浴事業実績

	延訪問回数(回)		延利用者数(人)		入浴台数(台)	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
実績	909	1,064	182	226	2	3

(4) 通所介護（デイサービス）事業

通所介護事業は、あずまデイサービスセンター、磯沼荘デイサービスセンターの2事業所で実施しています。

サービス内容は、通所介護計画に沿って、入浴介助（一般入浴または機械浴槽を使用しての入浴）、送迎サービス、食事サービス（栄養並びに利用者の身体の状態及び嗜好を考慮した食事を提供）、機能訓練（心身等の状況に応じて日常生活を送るのに必要な機能の回復又はその減退を防止するための訓練を実施）、その他必要な介護等を実施しました。

① あずまデイサービスセンター

医療依存の高い利用者や、認知症重度者を受け入れ共存しながら本人らしく生活を送ることができるように、看護、介護のスタッフが連携し、利用者の生活リズムや健康状態を把握しながら、常に利用者の声に耳を傾ける事が出来る体制をつくりました。入浴、食事、機能訓練、口腔ケア等、利用者にあわせたサービスを提供することで、利用者が自信をもち、日常生活において通常欠かすことの出来ない基本動作（食事、排泄、入浴など）や、ADLの維持・向上につなげることが出来ました。また、家族との連携を密にすることで安心して利用いただけるほか、家族の介護負担の軽減にも大きな成果を挙げています。

事業名	事業内容
お花見事業	○桜の見学 令和6年4月上旬頃 施設近隣や中島飛行場跡地で、車窓から桜の花見学を実施しました。 ○小菊の見学 令和6年10月下旬 「あかぼり小菊の里」で、車窓から菊の花見学を実施しました。
お誕生会	毎月開催 誕生会を開催し、プレゼントの贈呈や誕生日用のケーキを提供しました。
お茶会	毎月10日 和菓子と職員が点てた抹茶を提供しました。
夏祭り	令和6年9月4日（水）から9月6日（金） 夏のイベントとして射的大会を中心に実施したほか、職員手作りのたこ焼き、アイスや蒸しじゃがバターを提供しました。
職場体験	令和6年9月4日（水）～9月6日（金） あずま中の2年生3人を受入れ、生徒の介護に対する理解の促進を図るとともに、利用者と生徒の世代間交流の機会を提供しました。
敬老会	令和6年9月18日（水） 敬老会として下記の催しを実施しました。 ・どら焼きと職員手作りのふくろうのキーホルダーのプレゼント ・慰問によるフラダンスショー ・あずま地区地域ふくし交流事業の作品展見学
ミニ運動会	令和6年10月15日（火）から18日（金） パン食い競争、玉入れ、新聞ホッケー等の競技を実施しました。

クリスマス会	令和6年12月24日（火）から12月26日（木） クリスマスプレゼントとしてネックウォーマーを贈呈し、おやつにはスイーツバイキングを実施しました。
新年会	令和7年1月6日（月）・7日（火） カラオケ大会を開催し、好きな飲み物をメニューより選んでいただき新年を迎えての楽しい会話が弾みました。
ひな祭り	令和7年3月3日（月） ひな祭り特別メニューとしてちらし寿司やさくら餅のほか、ひなあられと甘酒を提供しました。
イベント食	○利用者様からのリクエスト 令和7年3月5日（水）から7日（金） リクエストが多かった焼きまんじゅうを提供しました。 ○カフェ 令和6年11月12日（火）から11月14日（木） お好きな飲み物と手作りのおやつを提供しました。
ボランティア慰問	令和6年4月3日（水） 生涯学習サークルによるフラダンスを鑑賞しました。 令和6年6月29日（土） 92歳のマジシャン・ヘンリー町田さんによるマジックショーを鑑賞しました。 令和6年9月21日（土）・令和7年3月1日（土） あずま中ボランティア部の生徒15名によるハンドベルやダンスなどを鑑賞しました。
消防訓練	令和6年9月13日（金）・令和7年3月13日（木） 年2回みやまセンター、生きがいセンターと合同して実施しました

② 磯沼荘デイサービスセンター

感染症等防止対策を講じながら事業を実施しました。要支援者の受け入れを行うとともに、医療依存の高い利用者や、認知症重度者、精神遅滞者を受け入れ共存しながら本人らしく生活を送ることができるように、関係機関と連携を図り、看護、介護のスタッフが連携し、利用者の生活リズムや健康状態を把握しながら、常に利用者や家族の声に耳を傾ける事が出来る体制をつくりました。入浴、食事、機能訓練、口腔ケア等、利用者にあわせたサービスを提供することで、利用者が自信をもち、日常生活において通常欠かすことの出来ない基本動作（食事、排泄、入浴など）や、ADLの維持・向上につなげることが出来ました。また、家族との連携を図ることで、安心して利用していただくとともに、家族の介護負担も大きく軽減する事が出来ました。

事業名	事業内容
お花見事業	<p>○桜の花見学 令和6年4月初旬頃 施設敷地内や近隣の磯沼に咲く桜の花を見学しました。</p> <p>○つつじの花見学 令和6年4月下旬頃 施設敷地内のつつじの花を見学しながら施設周りを散歩しました。</p> <p>○令和6年6月中旬頃「赤堀しょうぶ園」のしょうぶの花や紫陽花を職員がビデオ撮影し、レクの時間にビデオ鑑賞しました。</p> <p>○蓮の花見学 令和6年7月初旬から中旬頃 朝の送迎時間を利用して車中から蓮の花を見学しました。</p> <p>○小菊の里の見学 令和6年11月初旬頃 磯沼公園駐車場まで車で移動、駐車場からは徒歩や車椅子で移動し「あかぼり小菊の里」で小菊の花を見学しました。</p>
お誕生日会	<p>毎月開催 誕生日会を開催し、写真付きの誕生日カードやプレゼントの贈呈、利用者と職員で一緒にお祝いの歌を歌い、おやつにはケーキを提供しました。</p>
お茶会	<p>毎月開催 季節に合わせた茶菓子と一緒に職員が点てたお抹茶を提供し和の気分を味わっていただきました。</p>
母の日・父の日	<p>母の日には職員手作りのカーネーションとメッセージカード、父の日には職員手作りのバラの花とメッセージカードを贈りました。</p>
七夕イベント	<p>七夕飾りや短冊に願いを書き、自分で笹竹に飾りました。 以前、赤堀地区では7月17日が七夕祭りだったので昼食に七夕特メニューを提供しました。</p>
職場体験	<p>令和6年9月10日(火)から12日(木) 職場体験として赤堀中学校の2年生8名を受け入れ、生徒への介護や福祉に対する理解促進を図るとともに、最終日には中学生主体でレクを行なってもらい利用者と生徒相互の世代間交流を図る機会を提供しました。</p>
敬老会	<p>令和6年9月16日(月) 敬老会として下記の催しを実施しました。 ・昼食に特別メニュー(お祝い御膳)を提供 ・お茶会を開催し、上生菓子と職員によるお抹茶の提供 ・職員による花笠音頭の披露 ・男性には手作り「コースター」、女性には手作りの「つまみ細工ブローチ」をプレゼントしました。</p>

ミニ運動会	令和6年10月7日(月)お玉リレー、9日(水)玉入れ、10日(木)綱回しと日替わりで紅白に分かれミニ運動会をしました。
赤堀中学校吹奏楽部演奏会	令和6年10月14日(月) 赤堀中学校体育館をお借りして、近隣施設の利用者や地域住民を交えて赤堀中学校吹奏楽部による演奏会を開催しました。
マーチング演奏会	令和6年10月25日(金) 赤堀コミュニティひろばをお借りして、近隣施設の利用者や地域住民を交えて赤堀小学校の6年生児童によるマーチング演奏会を開催しました。
磯沼荘まつり	令和6年11月19日(火)、11月20日(水) 磯沼荘祭りとして下記の催しを実施しました。 ・ボランティア団体によるフラダンスや銭太鼓演奏の鑑賞 ・職員手作りの「あずま袋」のプレゼント ・どら焼き、たこ焼きを提供
クリスマス会	令和6年12月24日(火)職員と利用者によるクリスマスソングのハンドベル演奏や合唱を実施。12月25日(水)フラダンスの慰問。 昼食はクリスマス特別メニュー、おやつにはクリスマスケーキを提供し、クリスマスプレゼントとしてフリースのひざ掛けをプレゼントしました。
年末歌合戦	令和6年12月26日(木)、12月27日(金) 年末歌合戦のカラオケ大会を実施しました。 職員の振り付けやダンスに影響され、普段あまり歌わない利用者も大きな声でカラオケを歌っていました。
節分の豆まき	令和7年2月3日(月) 昼食は節分特別メニュー、節分クイズをした後、鬼に仮装した職員目掛け、新聞紙をこぶし大の大きさに丸め、鬼目掛けて豆まきを実施。 1年の無病息災を願いました。
ADL体操教室	令和6年6月17日(月)、12月6日(金) ADL体操の講師の方に来ていただき、椅子に座ったまま行える体操を教わりました。
ひな祭り	令和7年3月3日(月)、3月4日(火) 昼食はひな祭り特別メニュー、レクの時間にはひな祭りの歌や紙芝居を実施し、おやつは利用者と一緒に作った桜もちを提供しました。
ボランティア慰問	○令和6年7月31日(水)ヘンリー町田様によるマジックショー 身近で見るマジックに興味津々で見入っていました。 ○令和6年8月26日(月)フルート奏者・伴奏ピアニスト齋藤誠二様とテノール歌手佐々木洋平様によるミニコンサート(利用者のお孫さんの齋藤様のご厚意によるプロ活動されているお二人の慰問) 本格的なクラシック曲や童謡メドレー、歌謡曲を鑑賞しました。 ○令和6年12月16日(月)ミモザのお二人によるオカリナ演奏 曲に合わせ一緒に歌い、オカリナの優しい音色を鑑賞しました。 ○令和7年2月28日(金)都さくら御一行様による日本舞踊や歌を鑑賞しました。

健康講座	看護職員による利用者向けの健康講座を開催 <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年5月 フレイルサイクルについて ・令和6年6月 脱水症状について ・令和6年7月 夏の健康クイズ（クイズ形式で学ぶ） ・令和6年10月 秋の健康クイズ（クイズ形式で学ぶ） ・令和7年1月 インフルエンザにかかった時の対処法
避難訓練 (火災訓練)	令和6年9月30日(月)、令和7年3月24日(月) 磯沼荘に隣接する「社会福祉法人伊勢崎市愛のはぐるま会伊勢崎市あかねの館福祉作業所」の職員及び利用者と合同で実施しました。

③ 利用者の要介護度（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

区分 事業所	性別	年度	要支援		要介護					計
			1	2	1	2	3	4	5	
あずま	男	R6	2	4	5	4	3	2	1	21
		R5	2	2	6	6	2	1	1	20
	女	R6	2	3	8	5	4	4	2	28
		R5	2	2	5	5	6	3	4	27
磯沼荘	男	R6	0	1	4	1	0	1	0	7
		R5	0	1	5	2	0	1	0	9
	女	R6	2	3	8	6	2	1	0	22
		R5	0	4	7	5	1	2	0	19
計	男	R6	2	5	9	5	3	3	1	28
		R5	2	3	11	8	2	2	1	29
	女	R6	4	6	16	11	6	5	2	50
		R5	2	6	12	10	7	5	0	42
総計		R6	6	11	25	16	9	8	3	78
		R5	4	9	23	18	9	7	1	71

④ 利用者の年齢階層（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

区分 事業所	性別	69歳以下		70歳～74歳		75歳～79歳		80歳～84歳		85歳～89歳		90歳以上		計	
		R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
あずま	男	6	6	1	2	2	0	6	9	3	0	3	3	21	20
	女	0	1	0	1	3	3	9	9	9	5	7	8	28	27
磯沼荘	男	0	1	0	0	0	2	2	0	1	1	4	5	7	9
	女	1	0	0	0	4	1	1	2	7	9	9	7	22	19
計	男	6	7	1	2	2	2	8	9	4	1	7	8	28	29
	女	1	1	0	1	7	4	10	11	16	14	16	15	50	46
総計		7	6	1	3	9	6	18	20	20	15	23	23	78	73

⑤ 通所介護事業実績

区分 事業所	年度	年間 営業日	実利用 人 数	延利用 人 数	1日平均利用		
					送迎	機械入浴	一般入浴
あずま	R6	308日	460人	5,319人	17.2人	6.7人	9.3人
	R5	308日	474人	5,865人	18.9人	8.1人	9.9人
磯沼荘	R6	257日	309人	3,112人	12.0	2.7人	8.1人
	R5	305日	354人	3,302人	10.7人	1.4人	8.2人
計	R6	565日	769人	8,431人	29.2人	9.4人	17.4人
	R5	613日	828人	9,167人	29.6人	9.5人	18.1人

⑥ 介護予防・日常生活支援総合事業 通所型サービス実績

区分 事業所	年度	事業実施 日 数	実利用 人 数	延利用 人 数	1日平均利用		
					送迎	機械入浴	一般入浴
あずま	R6	308日	112人	664人	2.2人	0人	2.0人
	R5	308日	85人	502人	1.6人	0.1人	1.6人
磯沼荘	R6	196日	53人	372人	1.9人	0.4人	1.5人
	R5	286日	77人	591人	2.0人	0.1人	1.9人
計	R6	504日	165人	1,036人	4.1人	0.4人	3.5人
	R5	594日	162人	1,093人	3.6人	0.2人	3.5人

2. 障害者福祉サービス事業の実施

(1) 障害者総合支援事業

障害者総合支援法に基づき、支給決定（または認定）を受けた障害者（児）に対し、居宅において、入浴、排泄、食事等の身体介護や、調理、洗濯、掃除等の家事支援並びに生活等に関する相談助言、その他の生活全般にわたる援助を行うものであり、伊勢崎事業所で実施しました。

① 利用者の障害の区分（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

性別	区分 年度	身 体	重 度	知 的	精 神	児 童	計
	男	R6	9	0	1	8	0
R5		10	0	1	10	0	21
女	R6	5	0	2	12	1	20
	R5	5	0	3	20	1	29
計	R6	14	0	3	20	1	38
	R5	15	0	4	30	1	50

② 利用者の年齢階層(障害者) (令和7年3月31日現在) (単位:人)

性別	区分	16歳～29歳	30歳～49歳	50歳～64歳	65歳以上	計
	年度					
男	R6	0	3	9	6	18
	R5	1	4	9	7	21
女	R6	2	7	8	3	20
	R5	3	14	10	2	29
計	R6	2	10	17	9	38
	R5	4	18	19	9	50

③ 障害福祉サービス提供実績

延訪問回数		延訪問時間		延利用者数	
R6	R5	R6	R5	R6	R5
3,638回	4,115回	2,427.5時間	5,002.8時間	488人	552人

(2) 地域生活支援事業

① 移動支援サービス

屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立した生活及び社会参加を促すことを目的とする事業で、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出時の移動を支援しました。

○移動支援サービス提供実績

延訪問回数		延訪問時間		延利用者数	
R6	R5	R6	R5	R6	R5
281回	310回	286.5時間	270.5時間	87人	107人

② 訪問入浴サービス

居宅での入浴が困難な障害者等に、身体の清潔の保持のため、介護保険による訪問入浴と同様のサービスを提供しました。

○訪問入浴サービス提供実績

延訪問回数		延利用者数	
R6年度	R5年度	R6年度	R5年度
384回	407回	48人	47人

3. その他在宅福祉サービスへの対応等

(1) 研修支援事業（資格取得のための実習生受け入れ）

介護支援専門員実務研修受講試験の合格者の実習については、介護職等の資格を取得するために必要な実習の受け入れは、感染症予防を徹底して行い、介護事業に必要なマンパワーを育成することに寄与しました。

また、教員免許取得希望者に対する社会福祉施設等における介護等体験を受け入れました。

① 介護支援専門員実務研修実習

事業所	依頼者	年度	実人数	実日数	延時間
伊勢崎	群馬県社会福祉協議会	R6	1人	3日	21時間
		R5	1人	3日	21時間
あずま	群馬県社会福祉協議会	R6	2人	6日	36時間
		R5	2人	6日	36時間
磯沼荘	群馬県社会福祉協議会	R6	1人	3日	21時間
		R5	1人	3日	21時間
合計		R6	4人	12日	78時間
		R5	4人	12日	78時間

② 介護実習同行訪問

事業所	依頼者	年度	実人数	実日数	延時間
伊勢崎	前橋医療福祉専門学校	R6	0人	0日	0時間
		R5	0人	0日	0時間
	太田医療技術専門学校	R6	0人	0日	0時間
		R5	0人	0日	0時間
合計		R6	0人	0日	0時間
		R5	0人	0日	0時間

③ 教員免許取得希望者に対する介護等体験（通所介護）

事業所	依頼者	年度	実人数	実日数	延時間
あずま	群馬県社会福祉協議会	R6	0人	0日	0時間
		R5	0人	0日	0時間
磯沼荘	群馬県社会福祉協議会	R6	1人	5日	30時間
		R5	1人	5日	30時間
合計		R6	0人	0日	0時間
		R5	1人	5日	30時間

(2) 地域交流事業

① 伊勢崎事業所

「デコパージュのミニトートバックを作ろう」で作成と車椅子体験等行い地域住民と交流を図る機会を設けました。

令和6年9月8日(日)

② あずま事業所

「あずま地区地域ふくし交流事業」での作品展に出品する機会を設けるとともに、地域住民との交流を図る機会を設けました。

令和6年9月19日(木)から9月26日(木)

③ 磯沼荘事業所

地域の住民の方々の介護予防と交流を目的に、介護予防教室を2回開催しました。

令和6年12月8日(日) ADL体操・お正月飾り作り

令和7年3月9日(日) ADL体操・フラワーアレンジメント作り

